



■取付けされる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告…取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

※人の転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・本製品は、床面から手すりまでの高さが1100mm未満になる場合は取付けないでください。人が転落するおそれがあります。

▲注意

※製品破壊による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・風による影響を受けやすい場所での使用は、風圧により飛散するおそれがありますので、右表にしたがい取付けてください。

【戸建て住宅】

階数	バルコニー位置	施工
1F~3F	建物中央部	○
	建物コーナー部	△※1

※1：飛散防止ワイヤーを使用してください。

(建物中央部)

バルコニー

戸建て住宅

(建物) (建物)
(コーナー部) (コーナー部)

バルコニー

バルコニー

戸建て住宅

【高層住宅(マンションなど)】

階数	バルコニー位置	施工
1F	-	○
2F・3F	建物中央部	○
	建物コーナー部	△※2
4F以上	-	△※2

※2：大引きをエポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

(建物) (建物) (建物)
(コーナー部) (中央部) (コーナー部)

バルコニー

バルコニー

バルコニー

高層住宅(マンションなど)

- ・母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- ・マンションなどの集合住宅は、バルコニーの排水溝や排水口を共有している場合があります。そのような場合は、排水溝や排水口には取付けしないでください。

●取付けについて

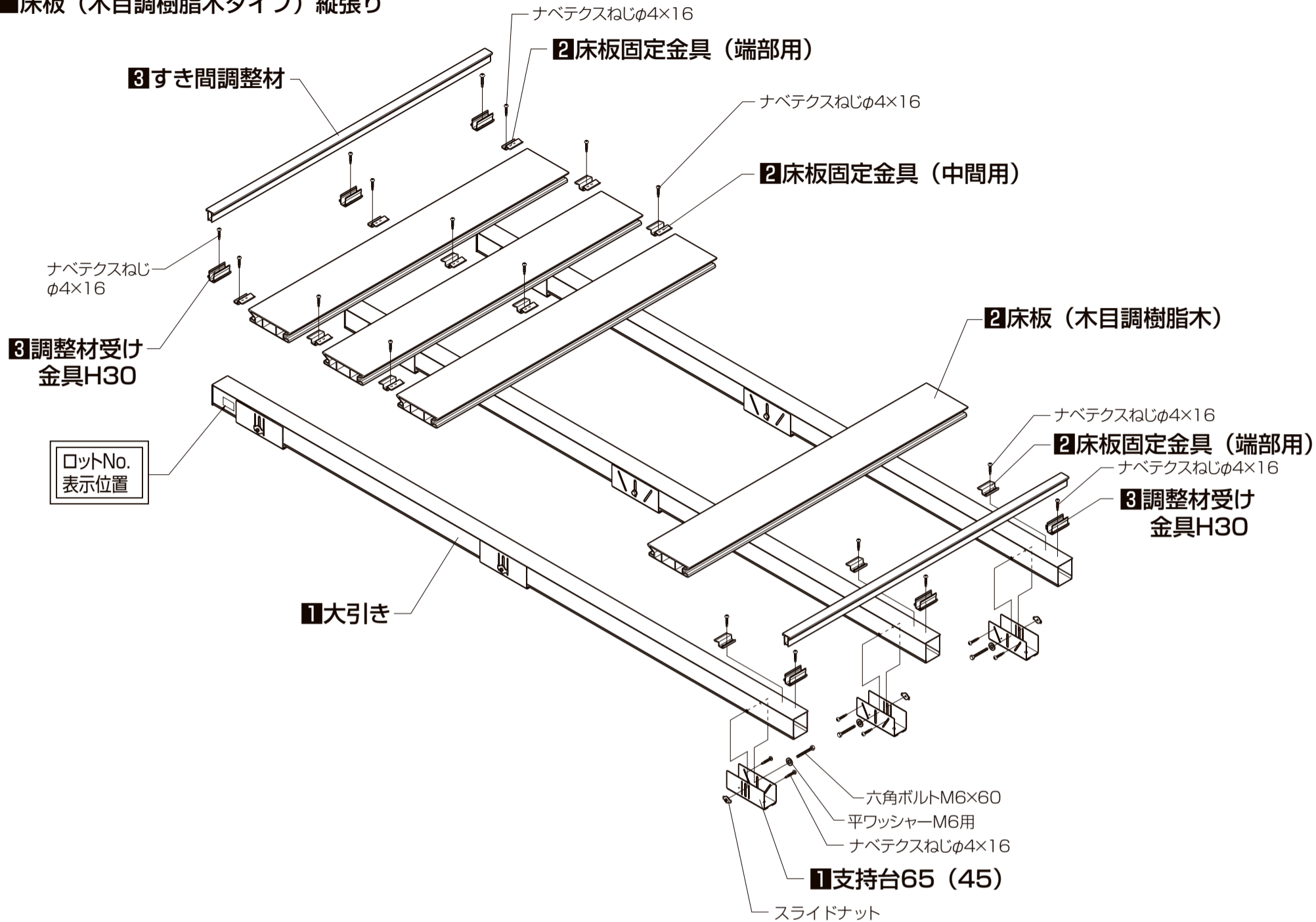
- ・取付けは専門業者が行ってください。
- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- ・組立てねじ、ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。
- ・タッピングねじの下穴は、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・シーリングは、指定の個所に必ず行ってください。水漏れのおそれがあります。
- ・取付け前には下地床面のゴミや砂を必ず取除いてください。防水層をキズ付け、雨漏れの原因になります。
- ・フルフラットフロアⅡを設置する際には、必ず母屋とのすき間を5mm程度あけてください。熱伸びによる音なりや母屋をキズ付ける原因となります。
- ・バルコニー上で切断や加工をする際はコンパネなどを敷き、床面にキズが付かないように作業してください。バルコニー床面にキズを付けますと漏水の原因となるおそれがあります。

■取付け上のお願い

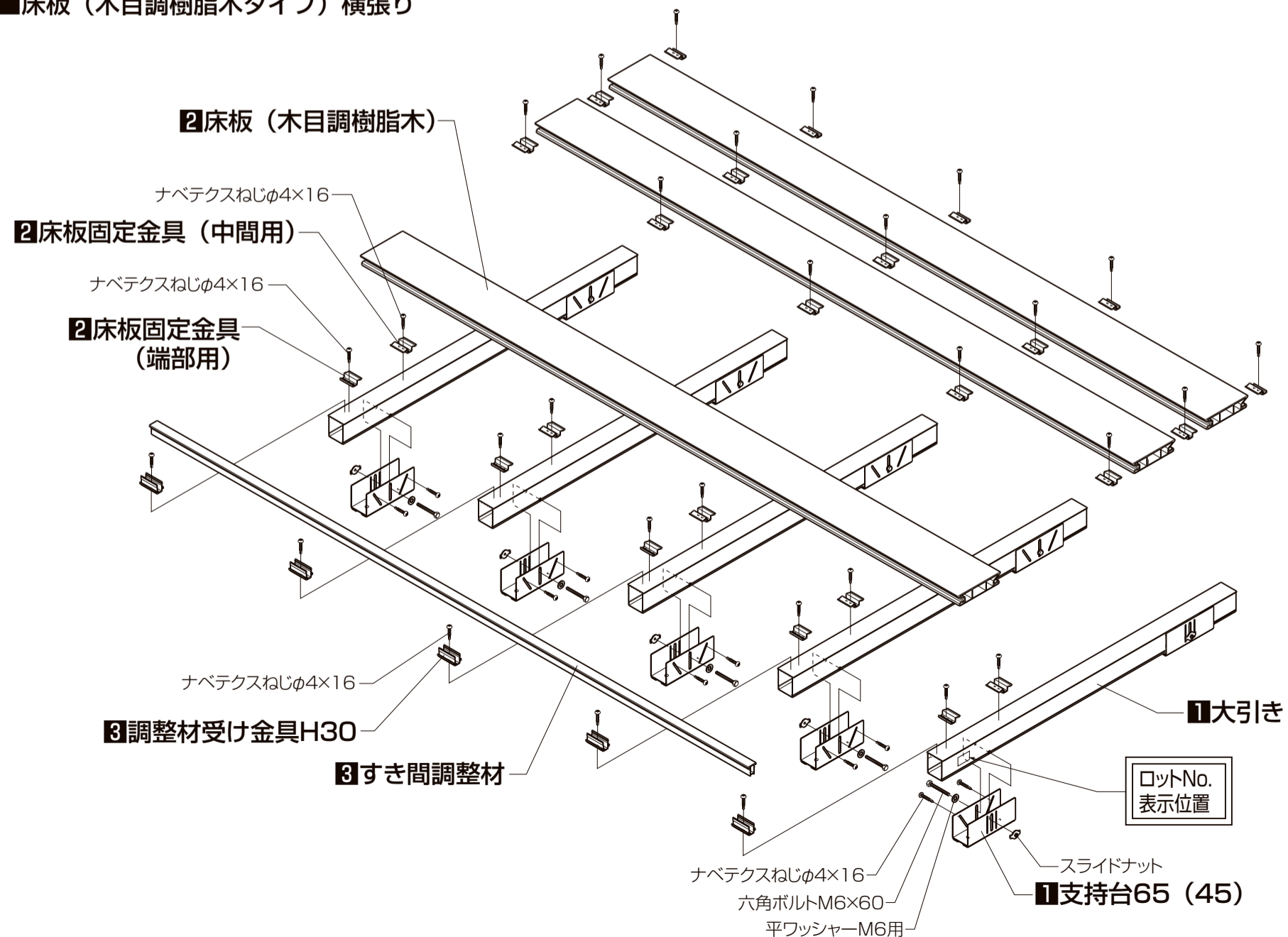
- 立てかけ保管しないでください。
- 暖房機・たき火の近くなど、高温となる場所には保管しないでください。又、夏期の直射日光が当たる場所に放置しないでください。
- 階下への避難口、避難ハッチなどの上には取付けしないでください。避難口、避難ハッチなどが使用できなくなるおそれがあります。
- 給湯機、暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないようにしてください。熱によって変形するおそれがあります。
- アパートの通路などの共有部分には取付けはできません。
- 製品の上には重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 人工木材は産業廃棄物として処理してください。
- 取付け中についた表面の汚れやシミは引渡し前に水洗いして落してください。薄めた中性洗剤を使用した場合は、使用後洗剤が製品表面に残らないように十分水で洗い流してください。

■構造説明図

■床板（木目調樹脂木タイプ）縦張り

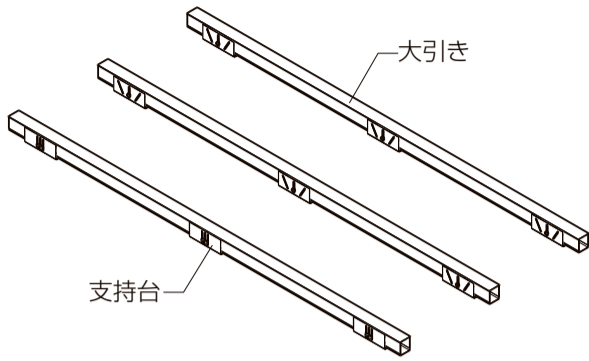


■床板（木目調樹脂木タイプ）横張り



■取付け順序

- 1 本体の取付け
- 2 大引きの取付け

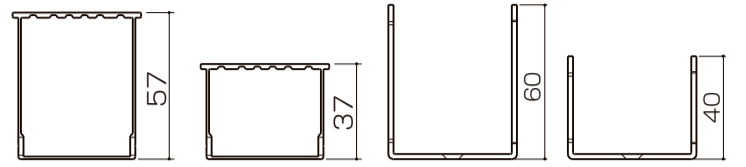


■取付け詳細

- 1 本体の取付け
- 2 大引きの取付け

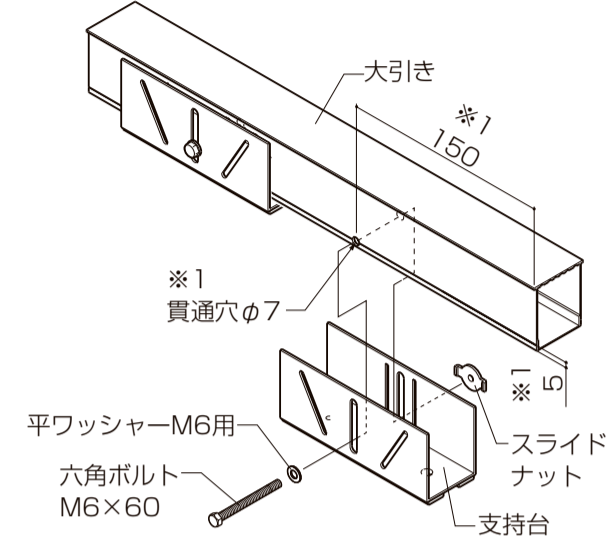
①大引き65(45)に支持台65(45)を取付けます。
※現場の高さに合わせて、下表より大引きの種類、補助台の数を決定してください。

- 大引き65 ●大引き45 ●支持台65 ●支持台45



床高さ一覧表

	大引き65		大引き45	
	木目調樹脂	人工木	木目調樹脂	人工木
補助台20なし	95~135	108~148	75~95	88~108
// 1個	115~155	128~168	95~115	108~128
// 2個	135~175	148~188	115~135	128~148
// 3個	155~195	168~208	135~155	148~168
補助台40なし	95~135	108~148	75~95	88~108
// 1個	135~175	148~188	115~135	128~148
// 2個	175~215	188~228	155~175	168~188
// 3個	215~255	228~268	195~215	208~228



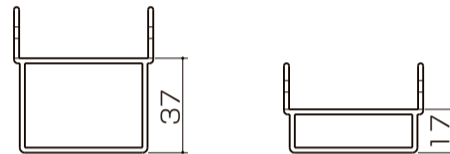
※1...大引きを切詰めた場合は、端部から150の位置にφ7の現場加工を行ってください。

【補助台40(20)を取付ける場合】

●大引きに支持台を取付ける前に、支持台に補助台40(20)を取付けます。

●補助台40

●補助台20



●1段の場合

●2段の場合

●3段の場合

●4段の場合

②大引きを設置します。

※大引きピッチが木目調樹脂の場合は400以下、人工木の場合は900以下になるように、大引きを設置してください。

③大引き位置がずれないように、大引きの両端に床板を仮止めします。

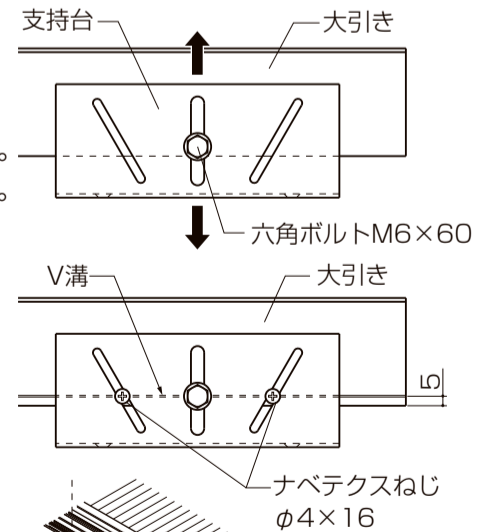
④両端に仮止めした床板などを利用して、床の高さ、水平を調整します。

※ボルトとスライドナットにより高さを調整してください。高さが決まれば、ボルトを締めて仮固定してください。

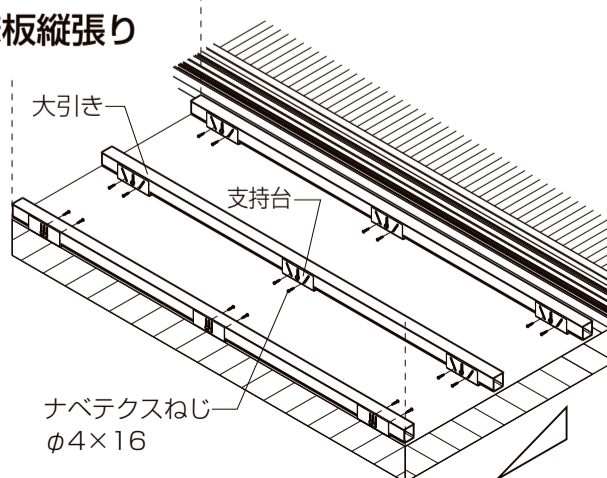
※床面の水はけをよくするために床板に少し水こう配をつけることをお進めします。

⑤すべての支持台の高さが決まったらねじ止めします。

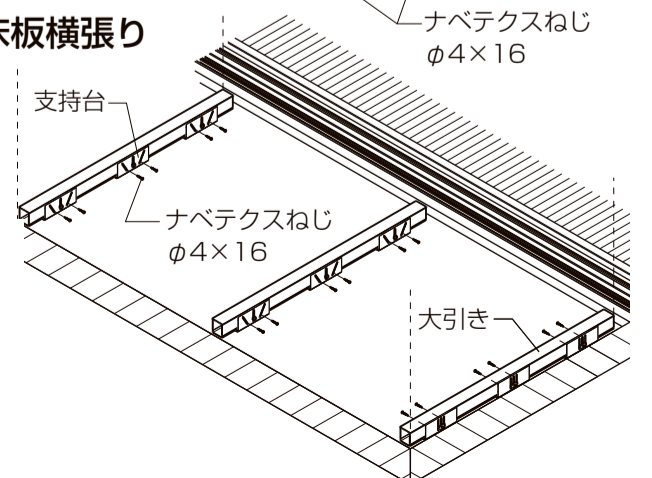
※ねじは大引きのV溝部に固定してください。



●床板縦張り



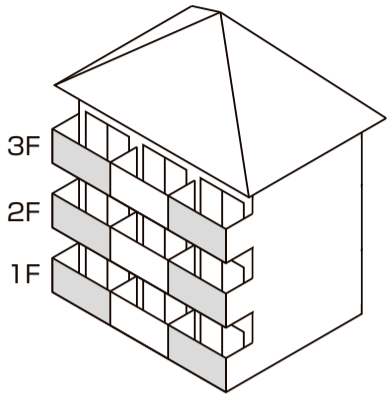
●床板横張り



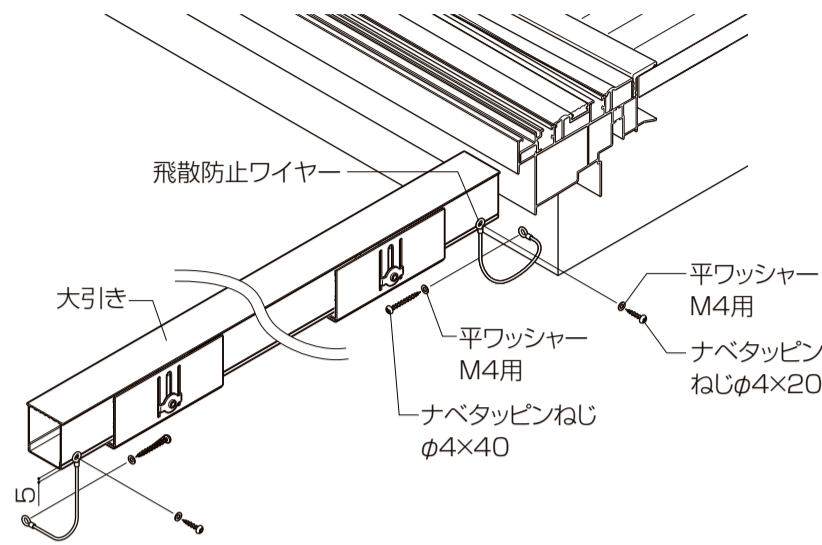
●戸建て設置

階数	バルコニー位置	施工
1F~3F	建物中央部	○
	建物コーナー部	△※

※飛散防止ワイヤーを使用してください。

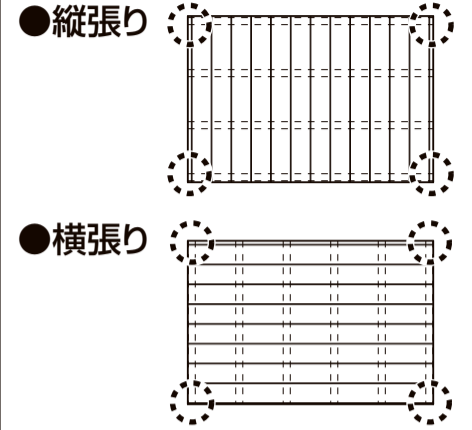


⑥戸建てに設置する場合は、大引きを飛散防止ワイヤーで躯体に取付けます。
※大引きにねじ止めする際はV溝に取付けます。



※ワイヤー取付け個所は下図のように両端の大引りに取付けてください。
※躯体側固定は、防水層をキズ付けない高さに取付けてください。

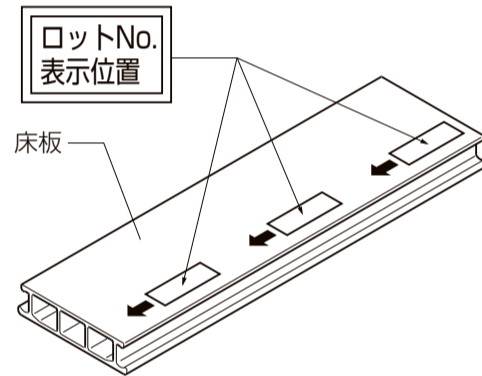
■ワイヤー取付け個所



【床板取付けの前に】

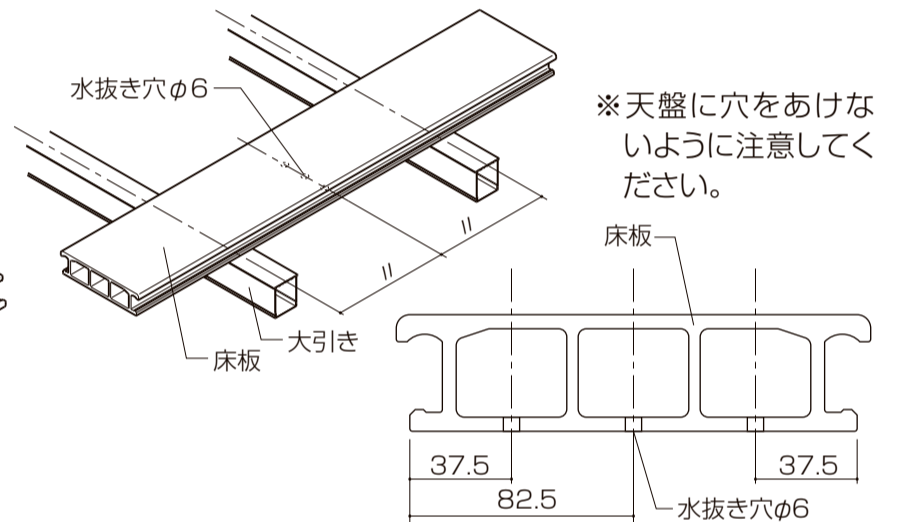
①加工方向について

※床板の裏面にロットNo.と矢印が刻印されています。矢印の方向が加工方向を示していますので、矢印の方向をそろえてから施工してください。



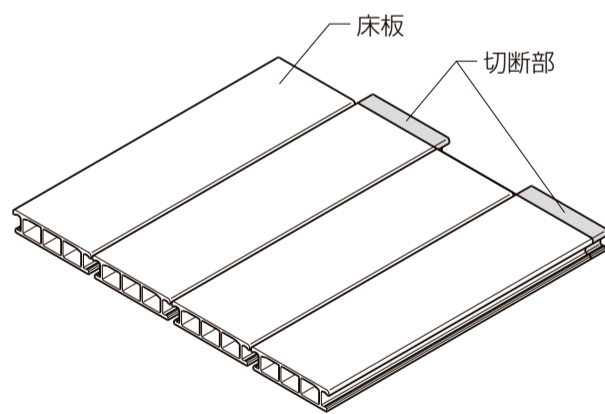
②水抜き穴加工について

※床板の裏面の大引きピッチの中間にくる位置にφ6の水抜き穴をあけてください。穴の位置は下図を参照してください。



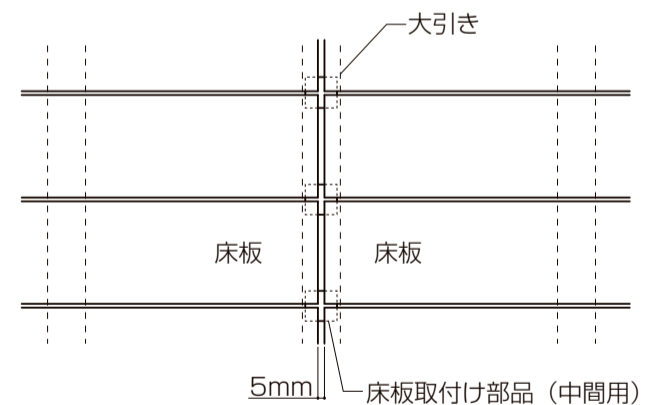
③床板長さの注意

※人工木材は、温度変化による伸縮により、長さに若干のばらつきがあります。施工前に長さをそろえてから、固定してください。



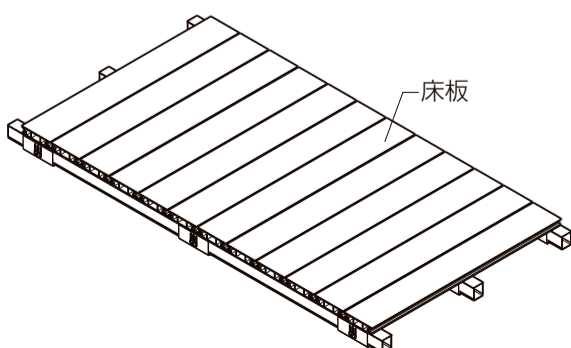
④床板を連棟する場合の注意

※床板の連棟部に大引きがくるように配置してください。
※床板連棟部のすき間を5mmにしてください。



2床板の取付け

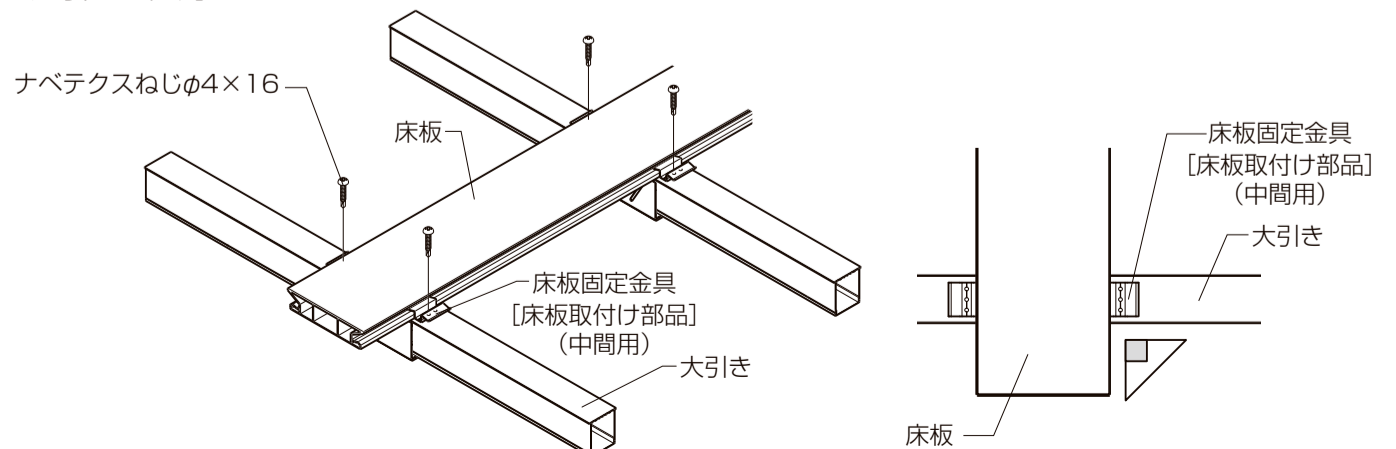
●床板縦張り



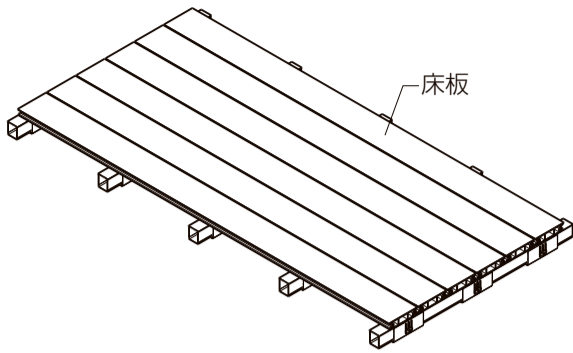
2床板の取付け

※[]内は人工木タイプの金具名称を示しています。

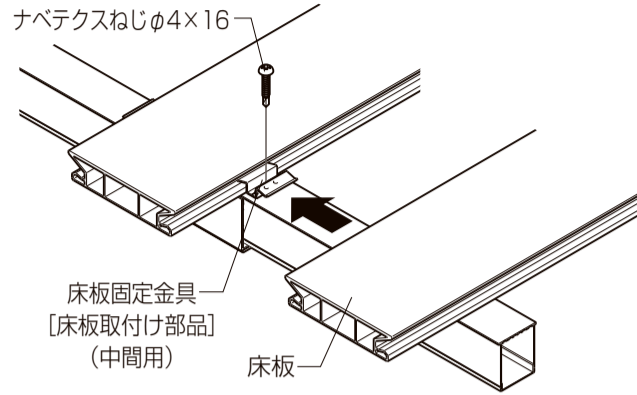
①床板を床板固定金具 [床板取付け部品] で大引きに取付けます。
※大引きと直角になるようにしてください。



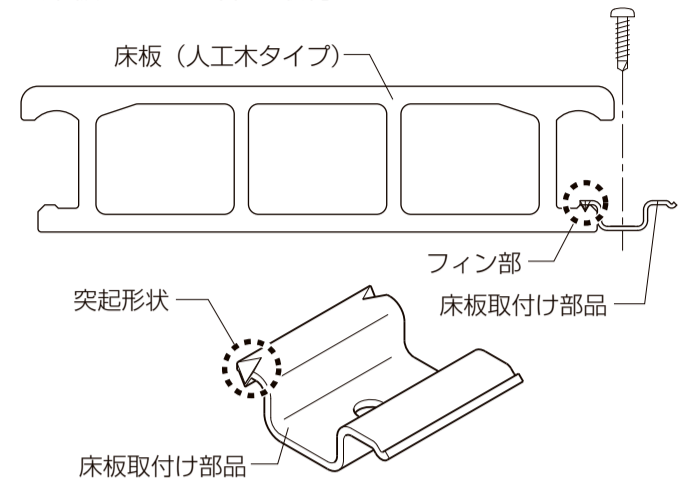
●床板横張り



- ②床板をスライドさせながら、床板固定金具〔床板取付け部品〕に挿入します。
- ③端部の床板を床板固定金具〔床板取付け部品〕(端部用)で固定します。



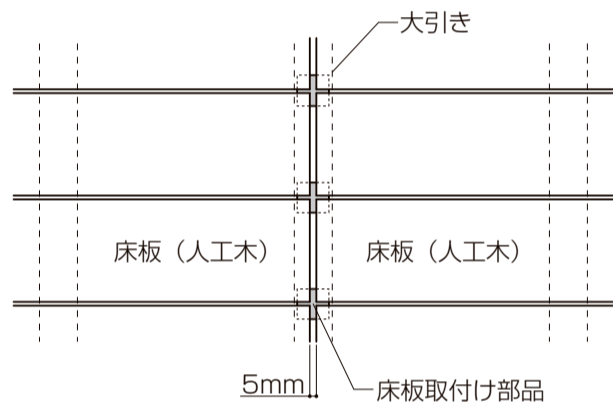
※人工木を取付ける場合は、突起形状のある側を床板のフィン部に取付けてください。



※日当たりの非常に良い場所に設置する場合は、床板端部が浮き上がることがあります。浮き上がりを防止するために下記のように設置してください。

【設置方法①】

- 床板長さを900mm以下にして大引き上で連棟してください。



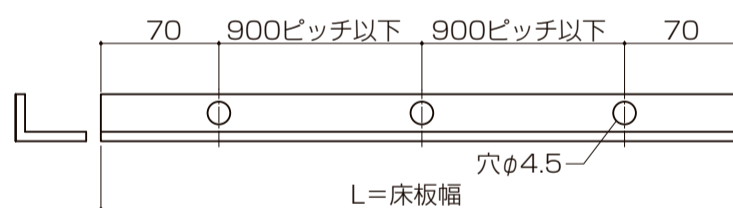
- ※床板の連棟部に大引きがくるように配置してください。
- ※床板連棟部のすき間を5mmにしてください。

【設置方法②】

- 床板長さを900mmより長くしたいときは、床板の端部に見切り材を取付けてください。

①下記の加工図にしたがって、見切り材に加工をしてください。

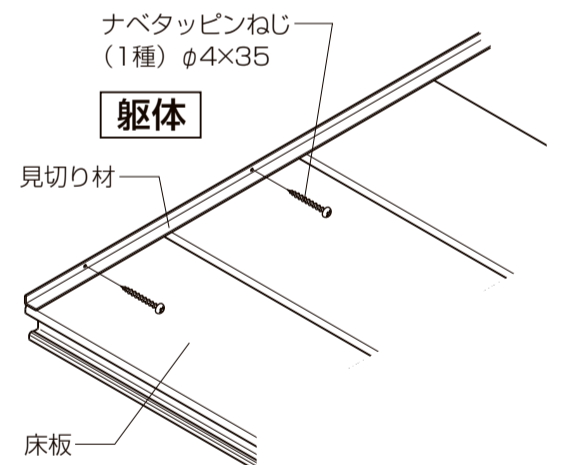
●見切り材



《床板幅》

- 縦張りの場合：L=180×N (床板の枚数+55)
※すき間調整材をバルコニーの左右に一つずつ配置した場合の寸法です。
- 横張りの場合：L=180×N (床板の枚数+35)
※すき間調整材をバルコニーの前面に一つ配置した場合の寸法です。

②バルコニー壁面に見切り材を固定します。

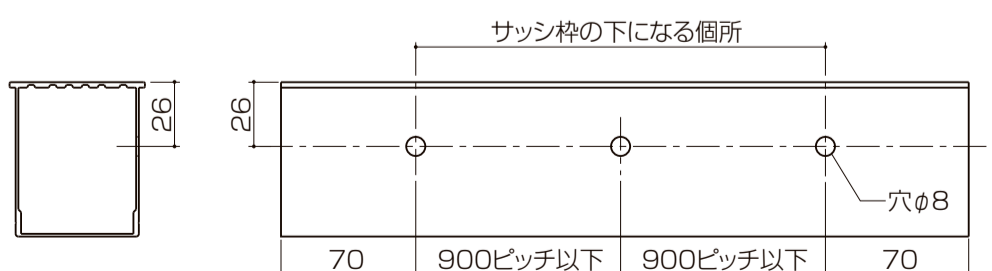


【設置方法③】

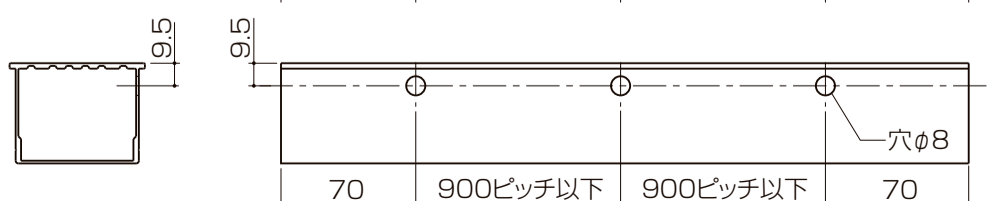
- 床板を900mmより大きくしたい場合で、サッシ枠があり見切り材を取付けられない場合は、大引きのサッシ下枠の下になる個所に浮き上がり防止金具と浮き上がり防止ブロックを取付けます。

①下記の加工図にしたがって、大引きに加工をしてください。

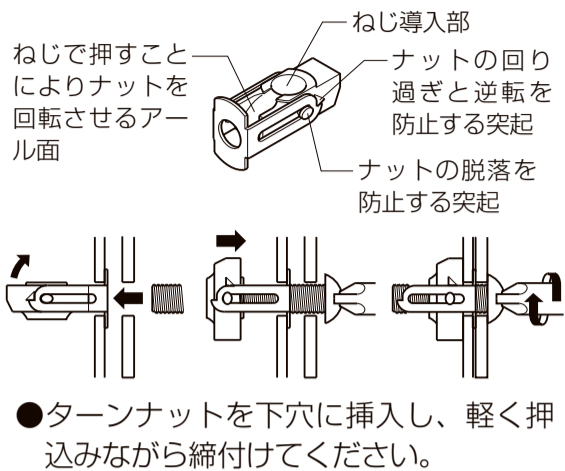
●大引き65



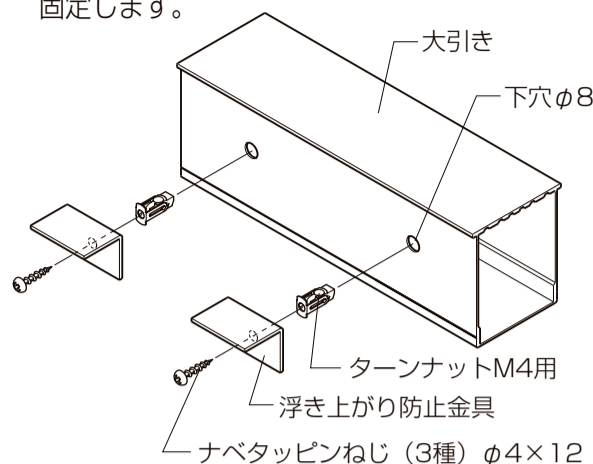
●大引き45



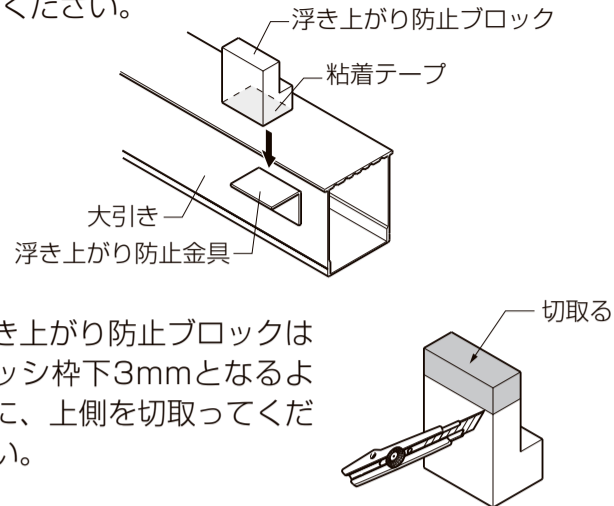
■ターンナットの使用方法



②浮き上がり防止金具を大引きにターンナットで固定します。



③浮き上がり防止金具に浮き上がり防止ブロックを張付けてください。



【設置方法④】

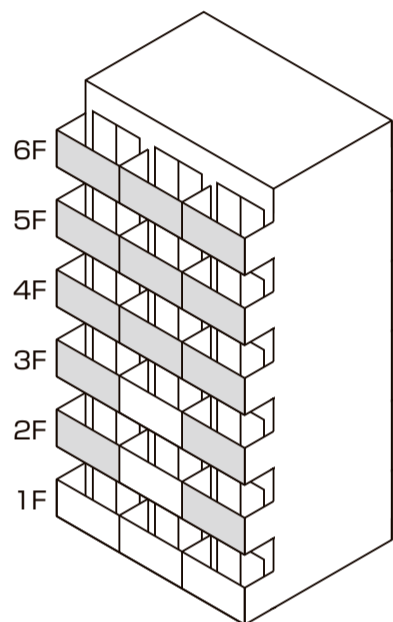
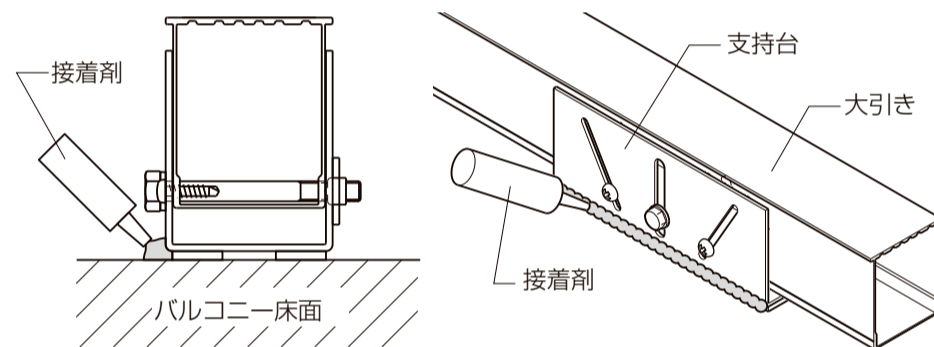
●高層住宅（マンションなど）に設置する場合又は床板を900mm以上にしたい場合で、見切り材をバルコニー壁に取付けられない場合は、支持台を床面に接着剤で固定します。

※高層住宅（マンションなど）に設置する場合は下記の表にしたがい、支持台を床面に固定してください。

●高層住宅設置

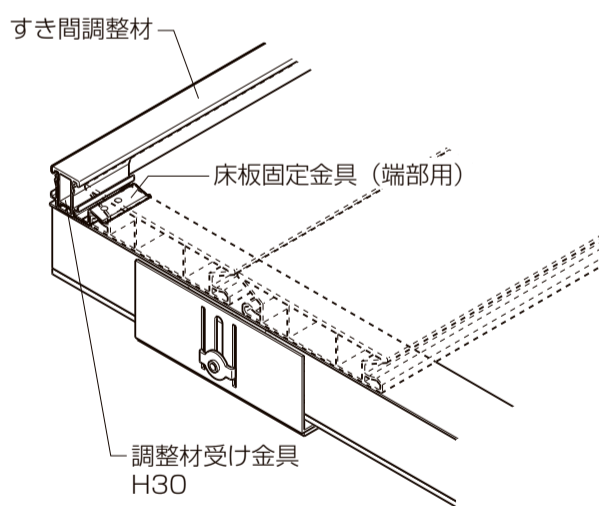
階数	バルコニー位置	施工
1F	—	○
2F・3F	建物中央部	○
	建物コーナー部	△※
4F以上	—	△※

※大引きをエポキシ系樹脂接着剤（別途）でバルコニー床面に固定してください。



3 すき間調整材の取付け

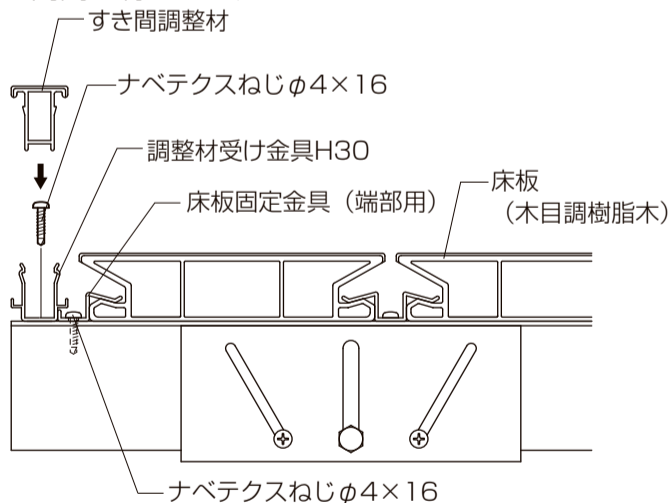
■木目調樹脂木の場合



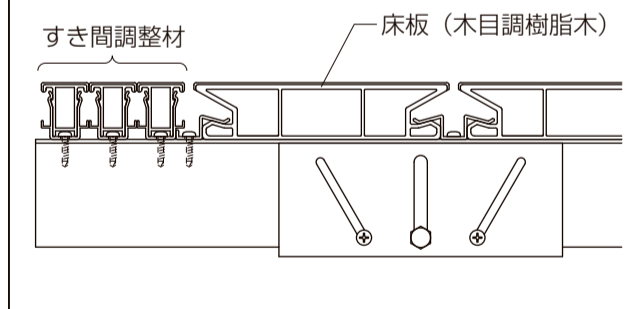
3 すき間調整材の取付け

■木目調樹脂木の場合

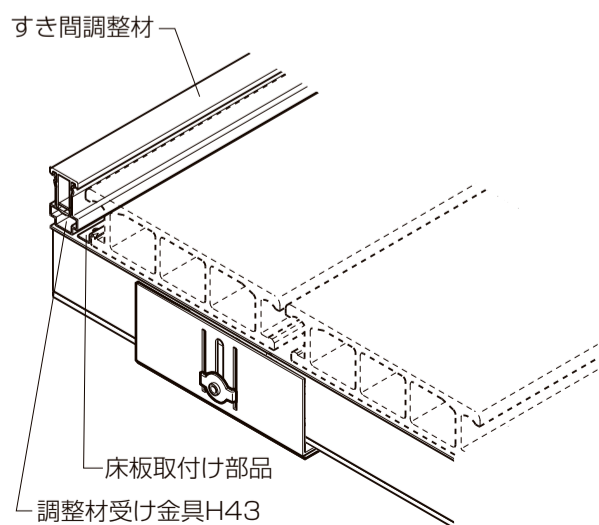
- ①調整材受け金具H30を床板固定金具（端部用）に合わせて固定します。
- ②すき間調整材をはめ込みます。



■連結する場合

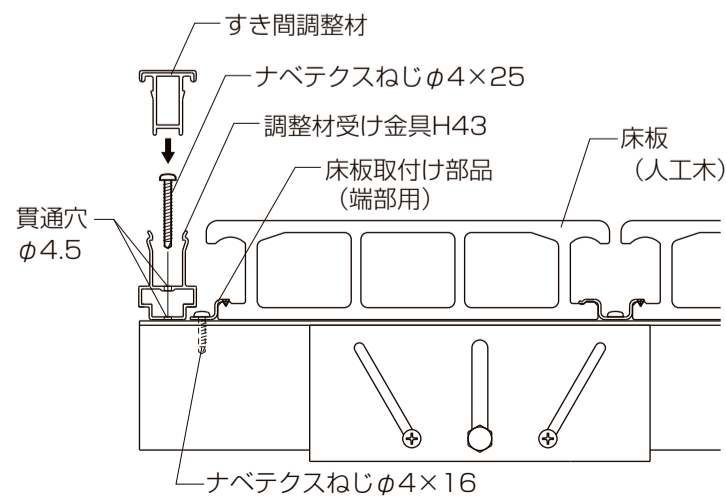


■人工木の場合

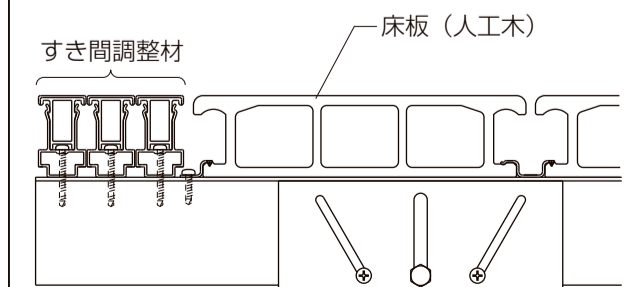


■人工木の場合

- ①調整材受け金具H43に設置した大引きの位置に合わせて、φ4.5の貫通穴を現場加工します。
- ②調整材受け金具H43を床板取付け部品（端部用）に合わせて固定します。
- ③すき間調整材をはめ込みます。

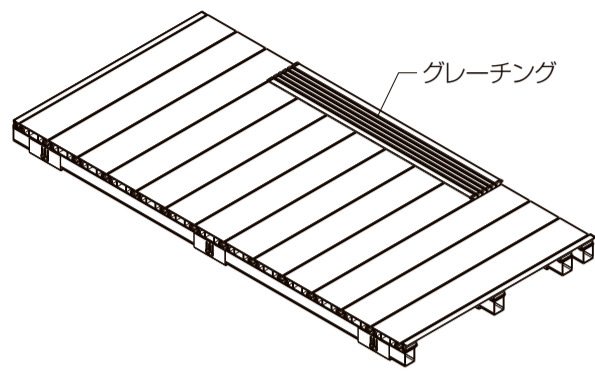


■連結する場合

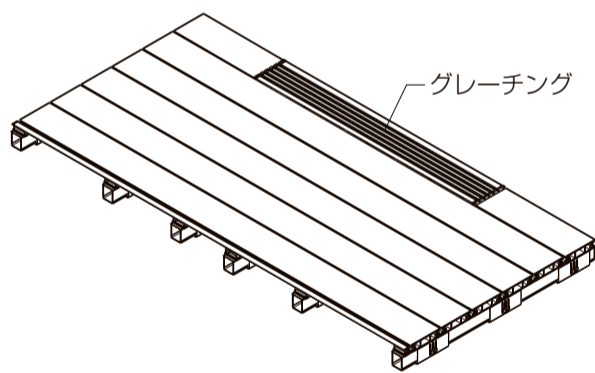


4 グレーチングの取付け

●床板縦張り



●床板横張り

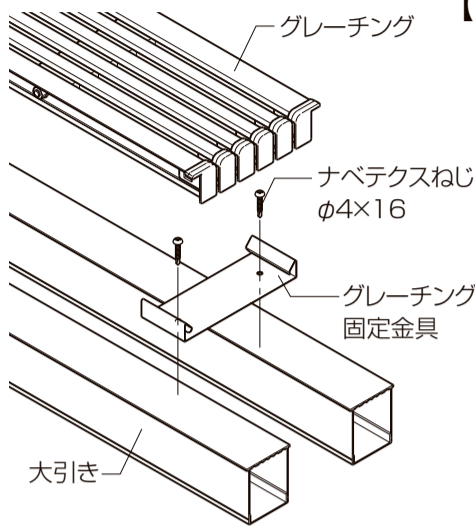


4 グレーチングの取付け

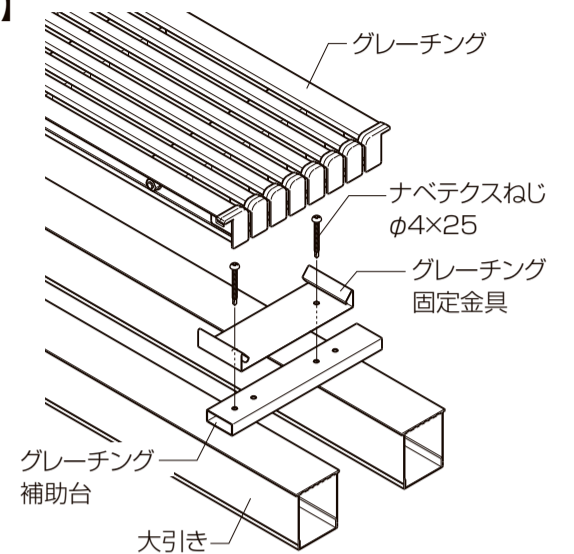
- 大引きにグレーチング固定金具を取付けます。
- ※床板縦張りの場合は、グレーチング専用大引きを設置する必要があります。
- ※人工木の場合は、グレーチング補助台と一緒に取付けます。

●床板縦張り

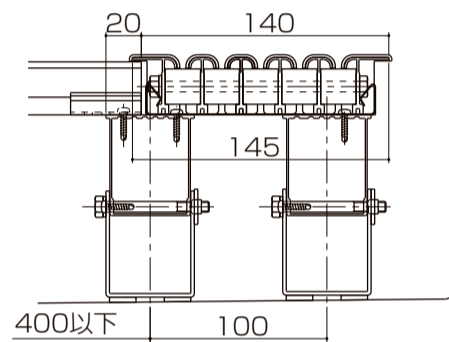
【木目調樹脂木】



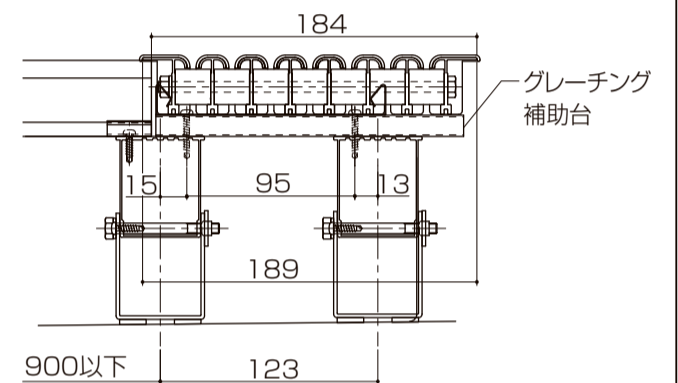
【人工木】



■木目調樹脂木の場合

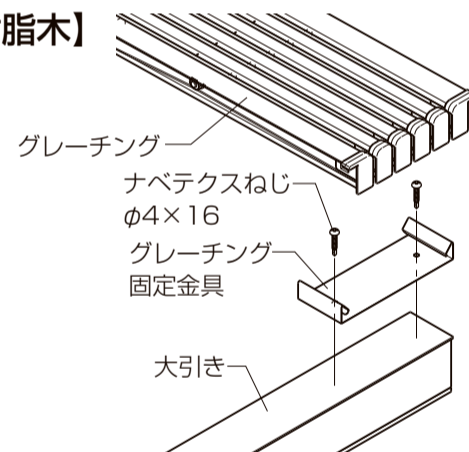


■人工木の場合

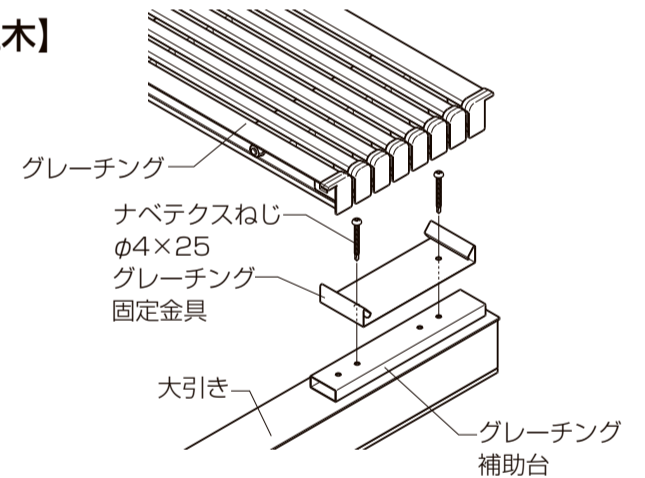


●床板横張り

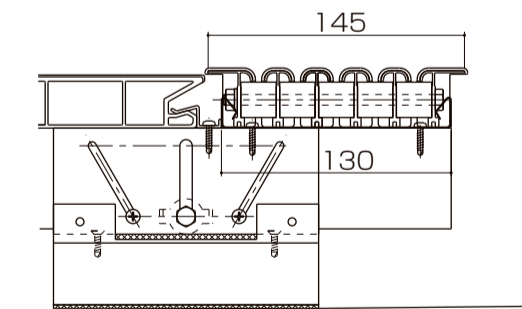
【木目調樹脂木】



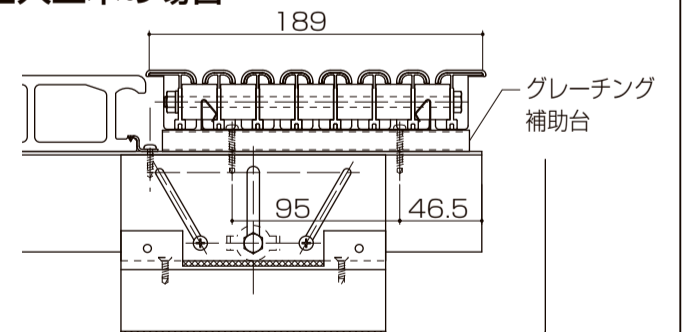
【人工木】



■木目調樹脂木の場合

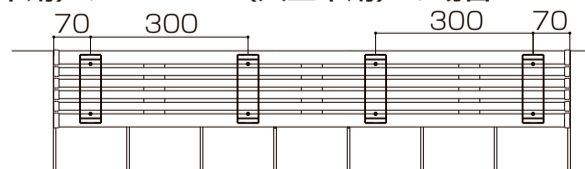


■人工木の場合



■グレーチング固定金具取付け位置

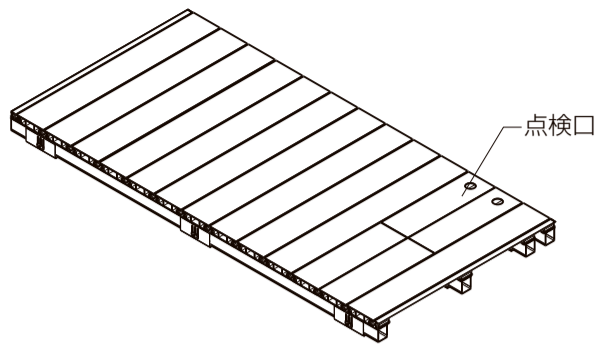
- L=980 (木目調樹脂木用)、L=900 (人工木用) の場合



- L=1820 (木目調樹脂木用)、L=1800 (人工木用) の場合

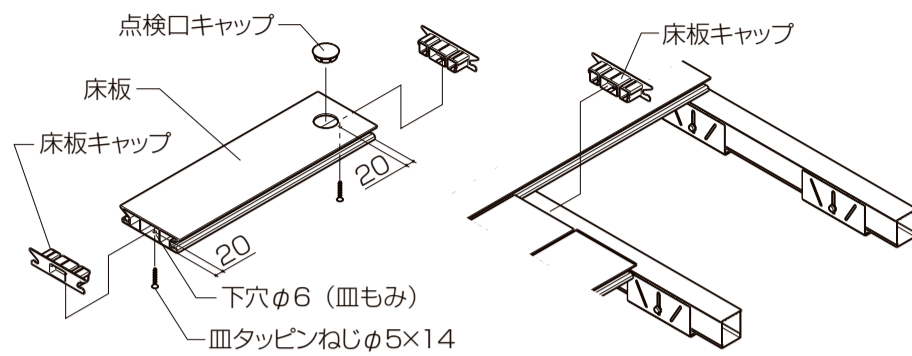


5 点検口の取付け (木目調樹脂木)



5 点検口の取付け (木目調樹脂木)

- ①床板に床板キャップを取付けます。
 ※その他の取付けは「**1 本体の取付け**」にしたがってください。

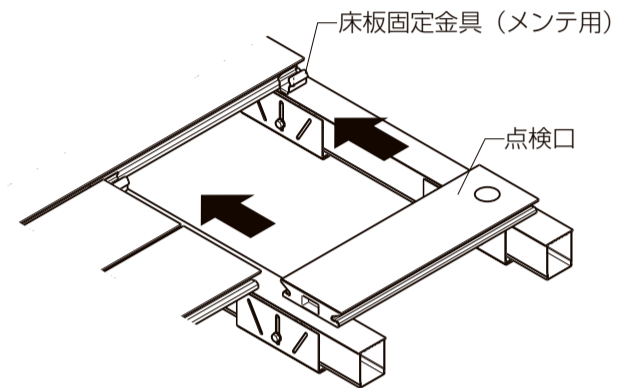
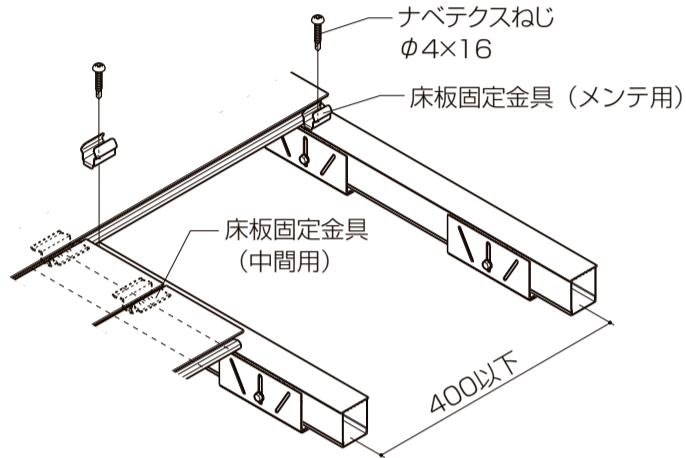


■取付けねじ位置



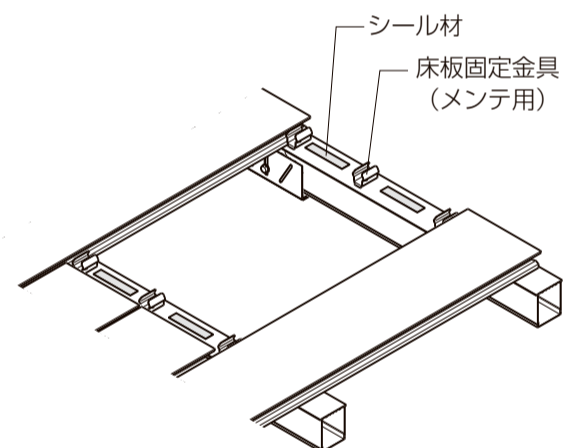
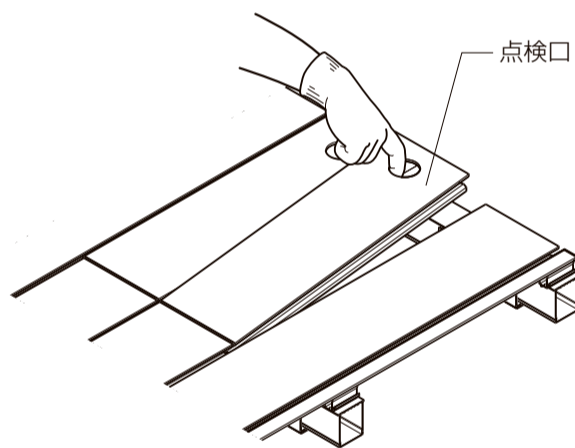
※取付けねじの頭が出ないようにしてください。

- ②床板固定金具(メンテ用)を取付けてください。 ③点検口床板をスライドさせながら取付けてください。

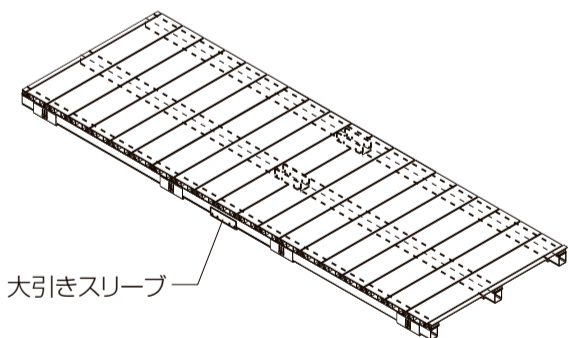


- ④シール材を取付けてください。

- ①一度取付けた点検口を取外します。
- ②床板固定金具と床板固定金具の間にシール材を張付けます。
- ③点検口を取付けます。

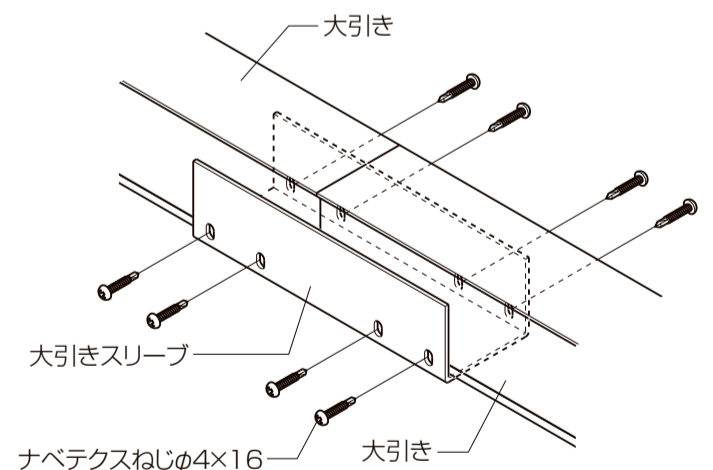


6 大引きを連結する場合

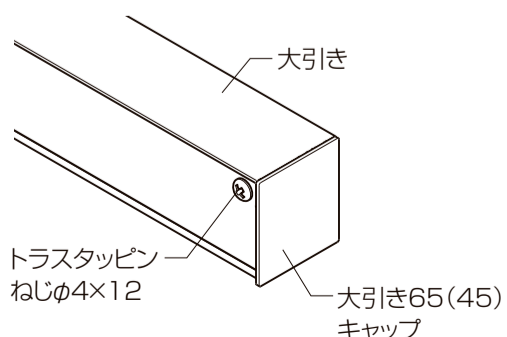


6 大引きを連結する場合

- 大引きと大引きを大引きスリーブで取付けます。
 ※その他の取付けは「**1 本体の取付け**」にしたがってください。

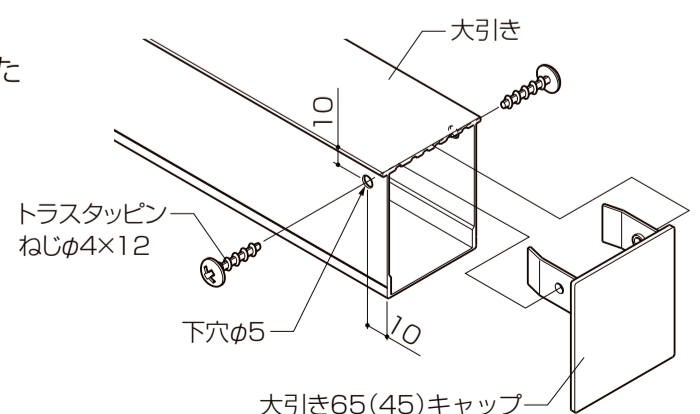


7 大引きキャップの取付け



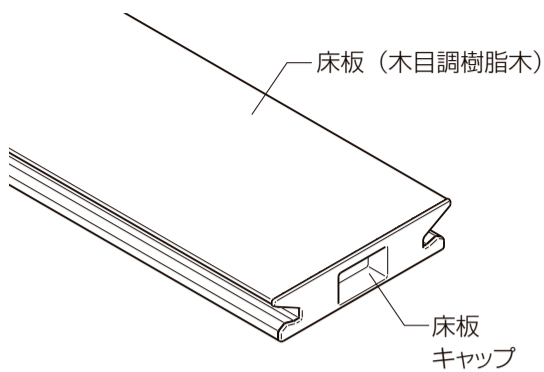
7 大引きキャップの取付け

- 大引きキャップを大引きに取付けます。
 ※その他の取付けは「**1 本体の取付け**」にしたがってください。

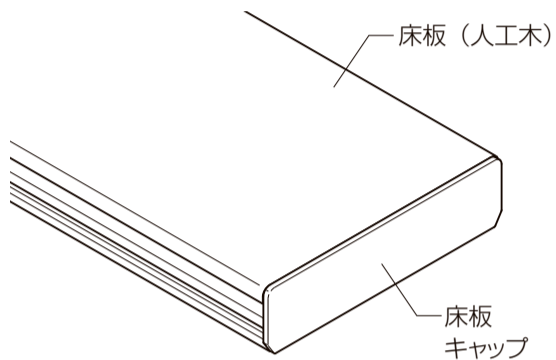


8 床板キャップの取付け

■木目調樹脂木の場合



■人工木の場合

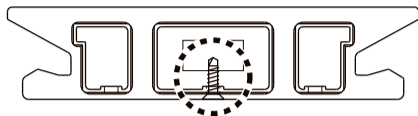


8 床板キャップの取付け

■木目調樹脂木の場合

●床板キャップを床板に取付けます。
※その他の取付けは「**2**床板の取付け」にした
がってください。

■取付けねじ位置

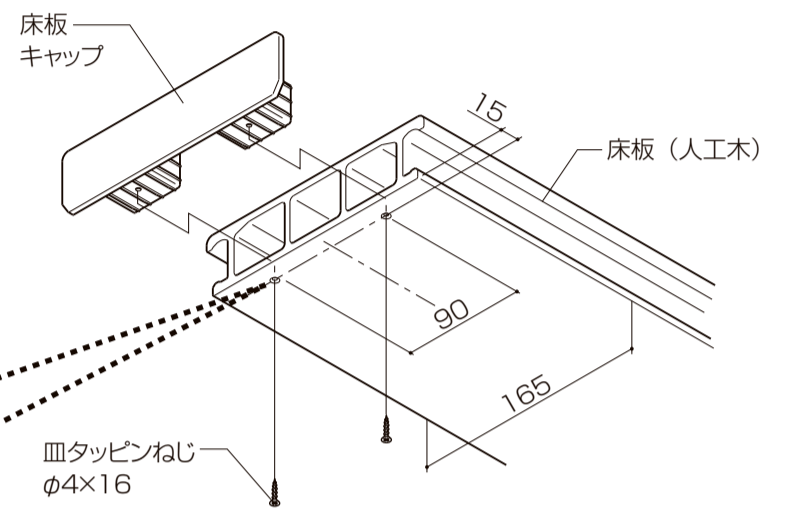
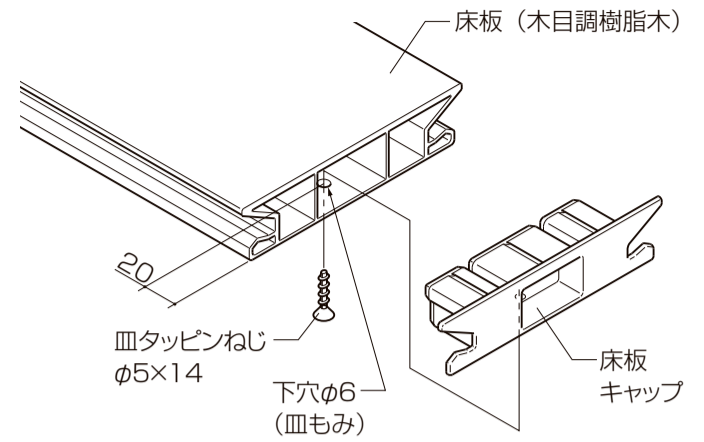
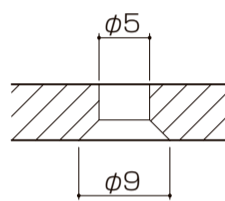


※取付けねじの頭が出ないようにして
ください。

■人工木の場合

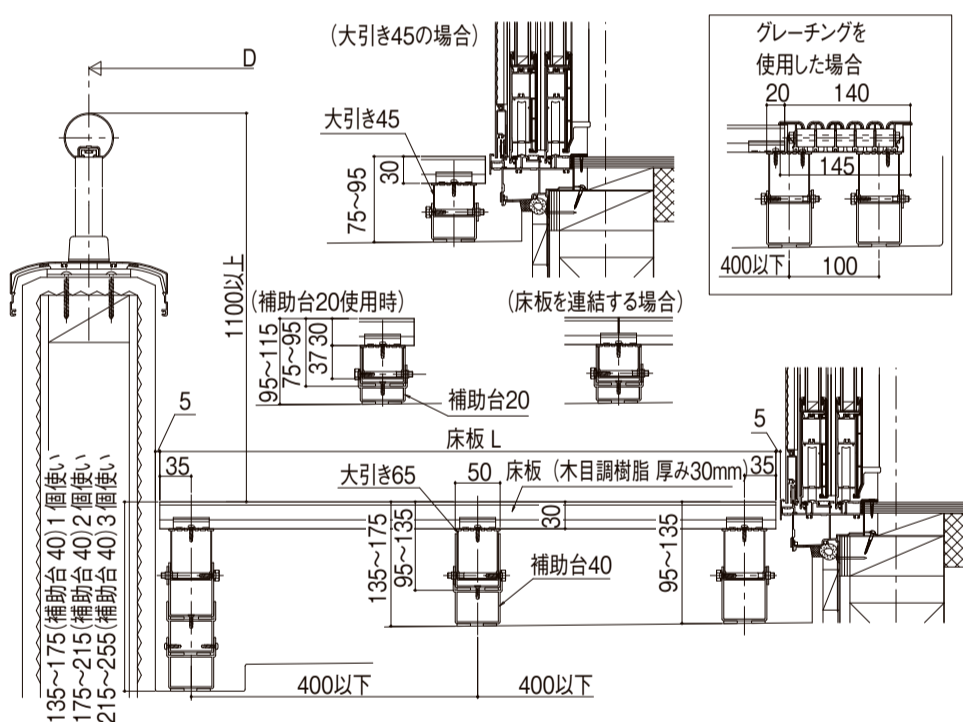
- ①床板裏面に、 $\phi 5$ と $\phi 9$ の皿取りの穴をあけてください。
- ②床板に床板キャップを皿タッピンねじ $\phi 4 \times 16$ で取付けてください。

■床板の穴加工

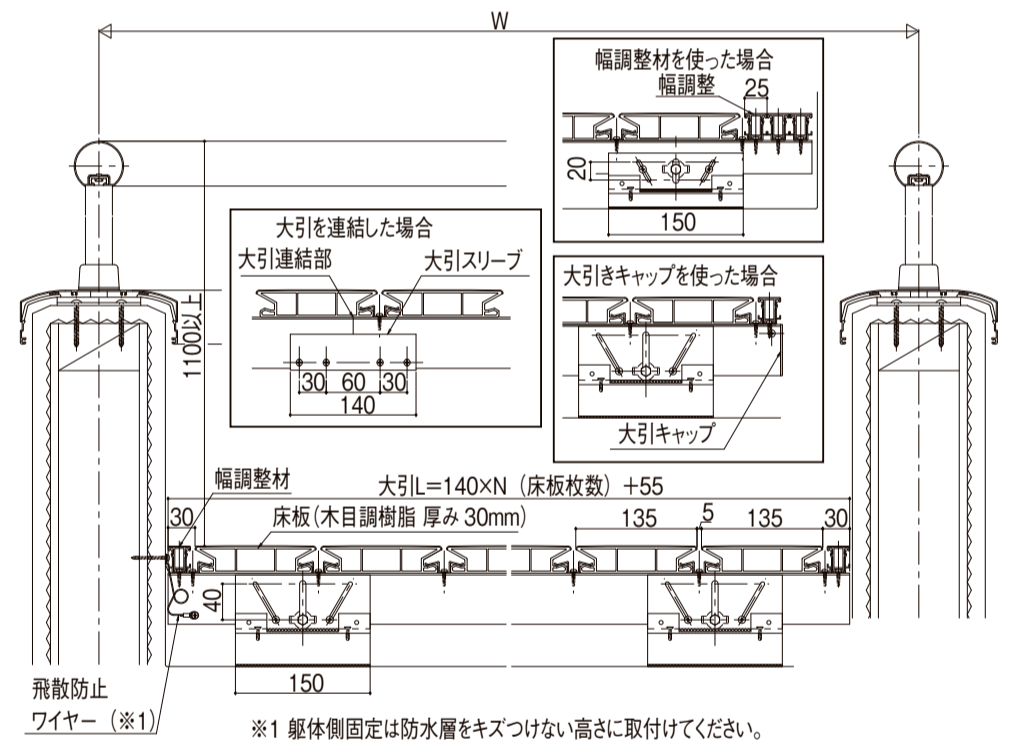


■納まり図

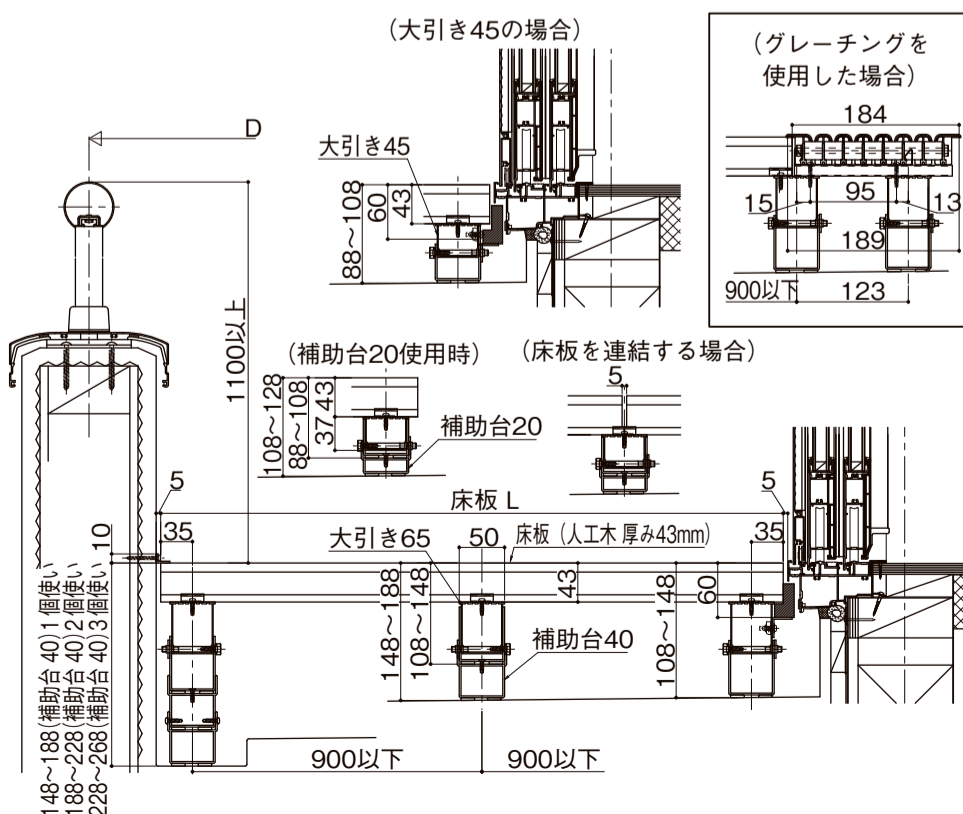
■縦断面（縦張り）木目調樹脂木



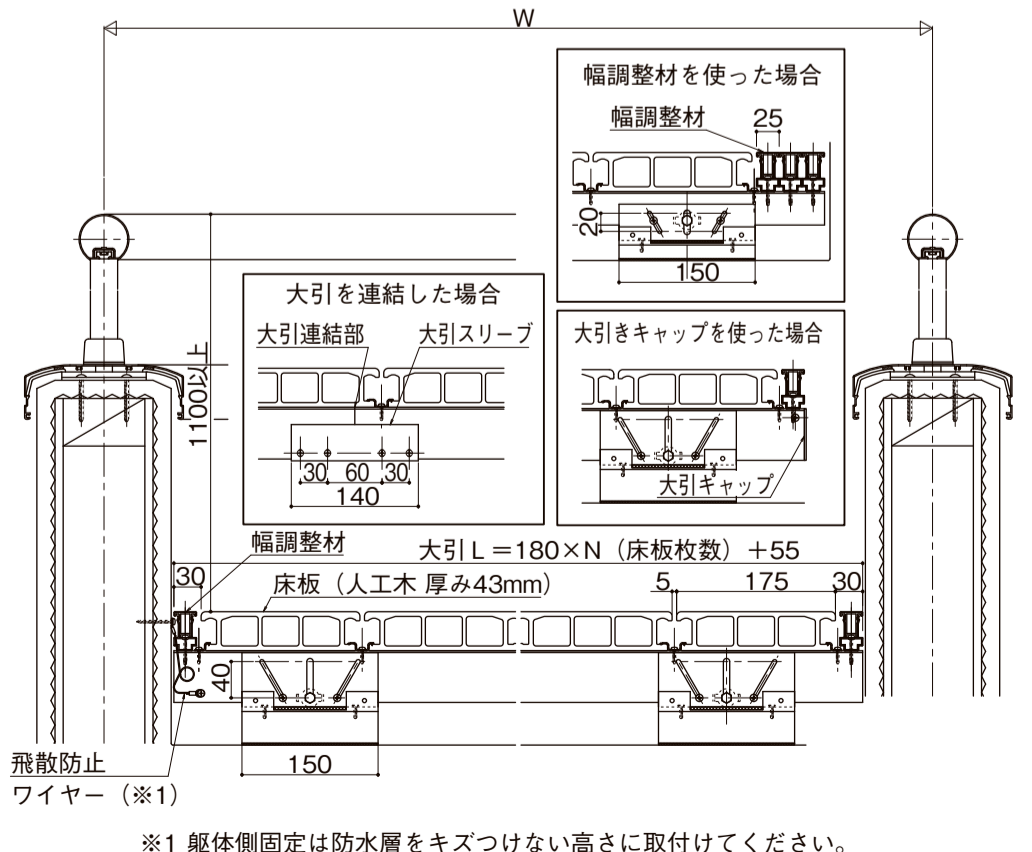
■正面断面（縦張り）木目調樹脂木



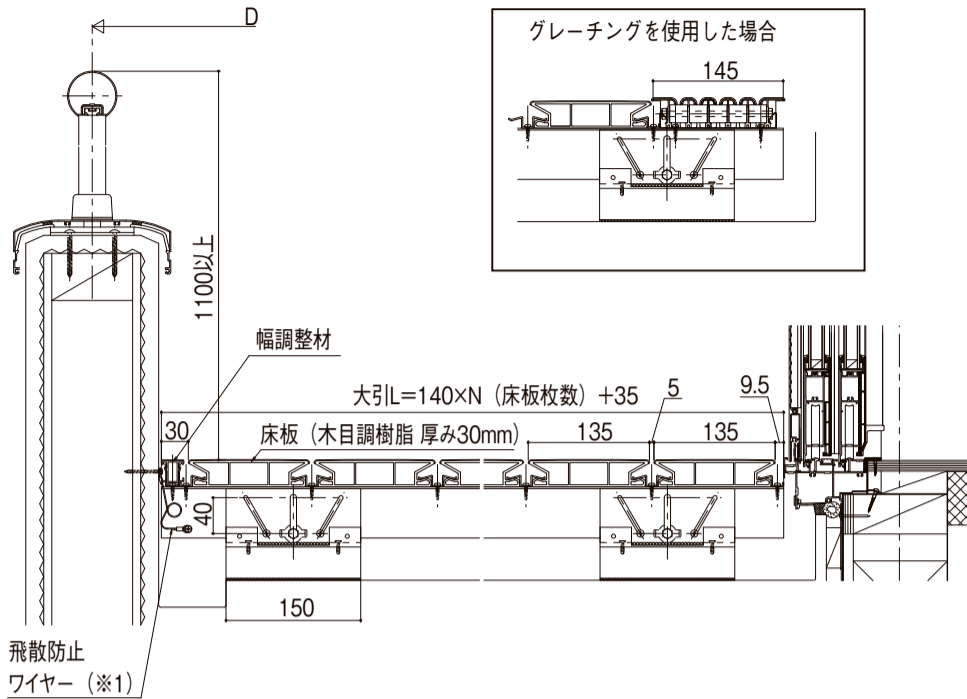
■縦断面（縦張り）人工木



■正面断面（縦張り）人工木

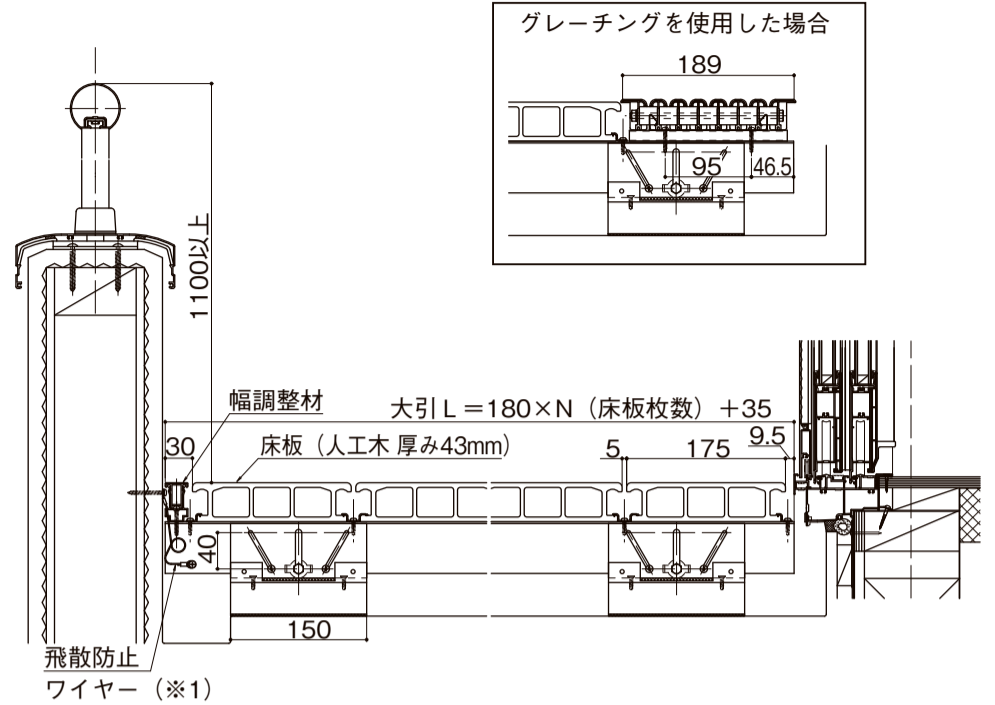


■縦断面（横張り）木目調樹脂木



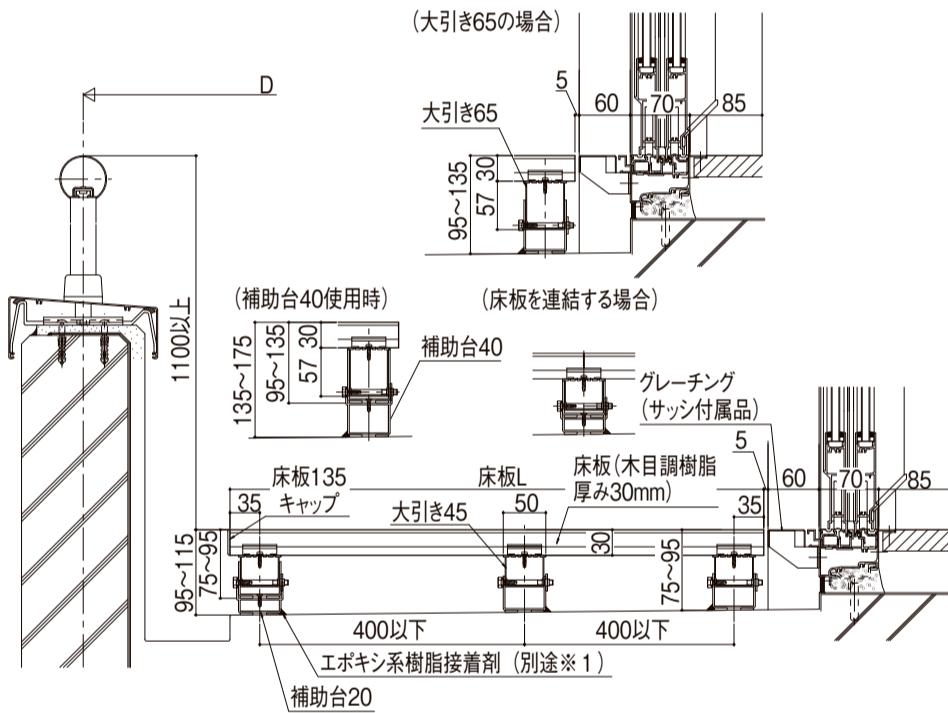
※1 躯体側固定は防水層をキズつけない高さに取り付けてください。

■縦断面（横張り）人工木



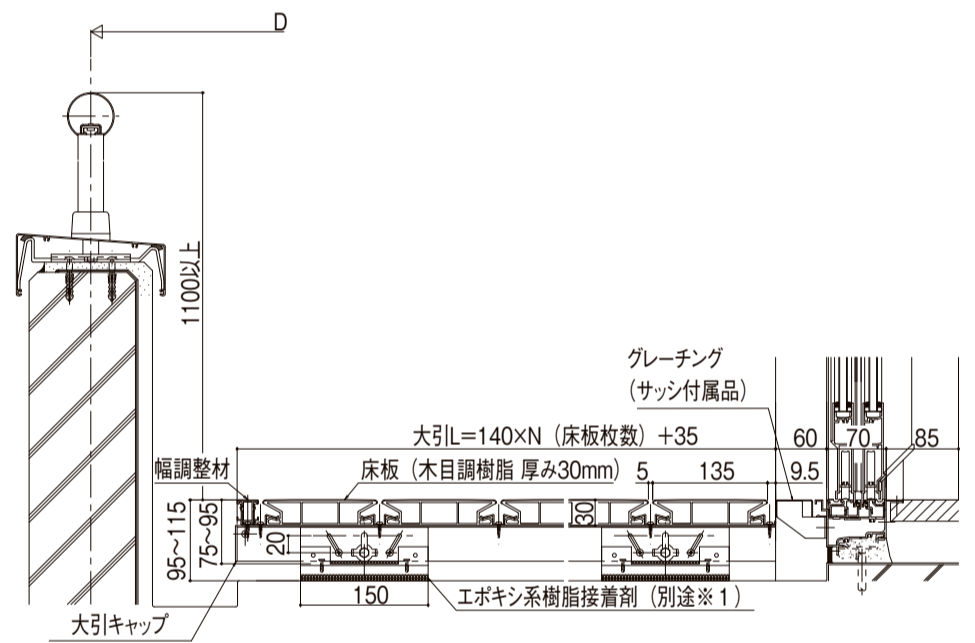
※1 躯体側固定は防水層をキズつけない高さに取り付けてください。

■マンション仕様縦断面（縦張り）木目調樹脂木



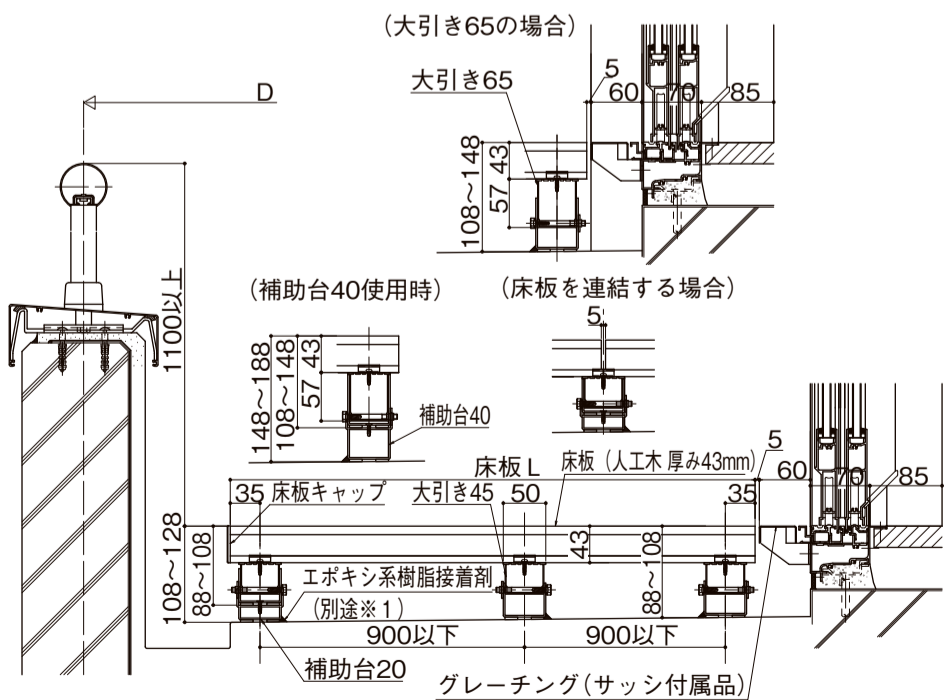
※1 風による影響を受けやすい場所での使用は、大引きをエポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

■マンション仕様縦断面（横張り）木目調樹脂木



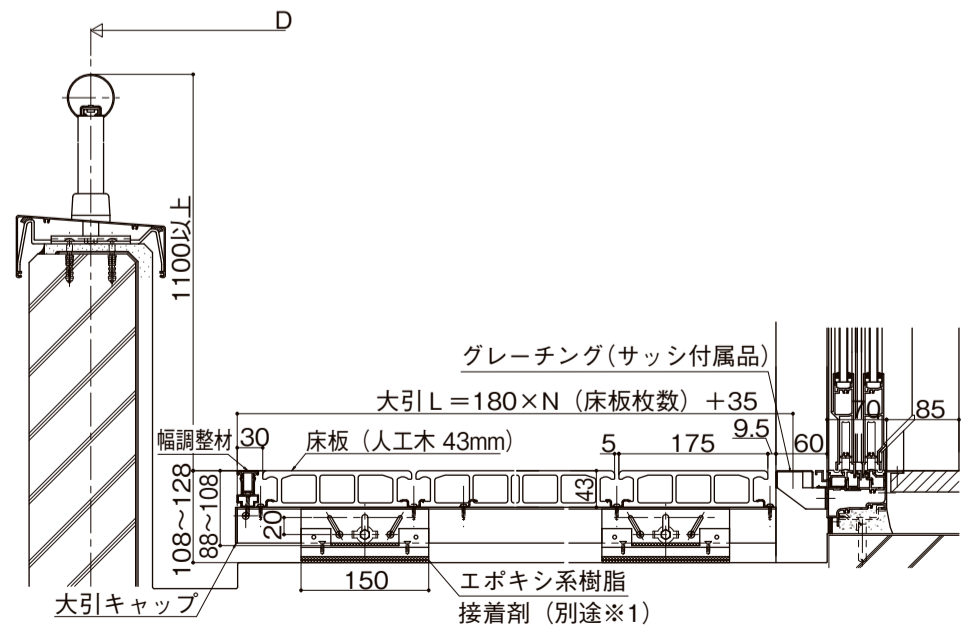
※1 風による影響を受けやすい場所での使用は、大引きをエポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

■マンション仕様縦断面（縦張り）人工木



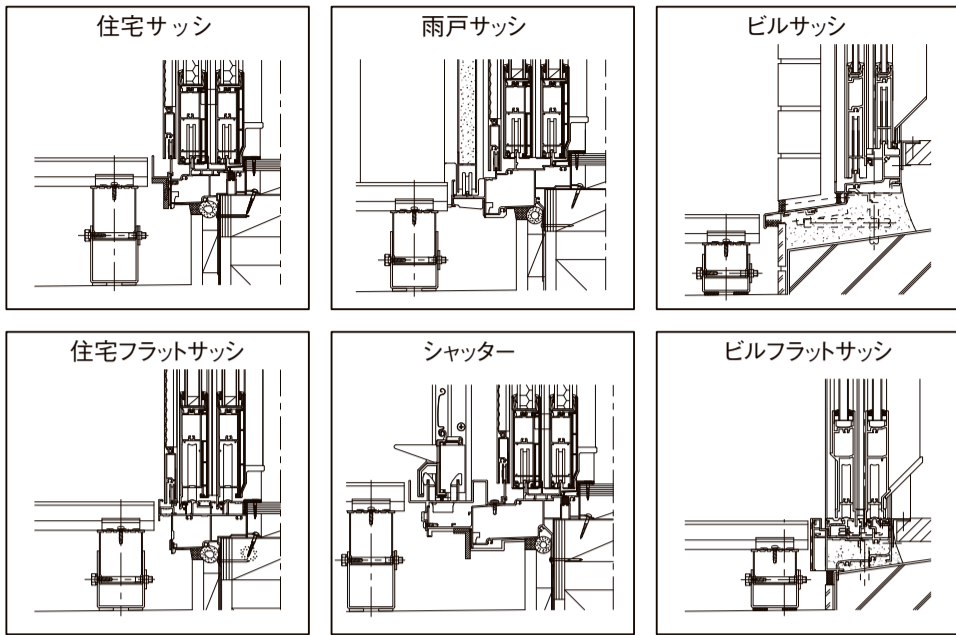
※1 風による影響を受けやすい場所での使用は、大引きをエポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

■マンション仕様縦断面（横張り）人工木

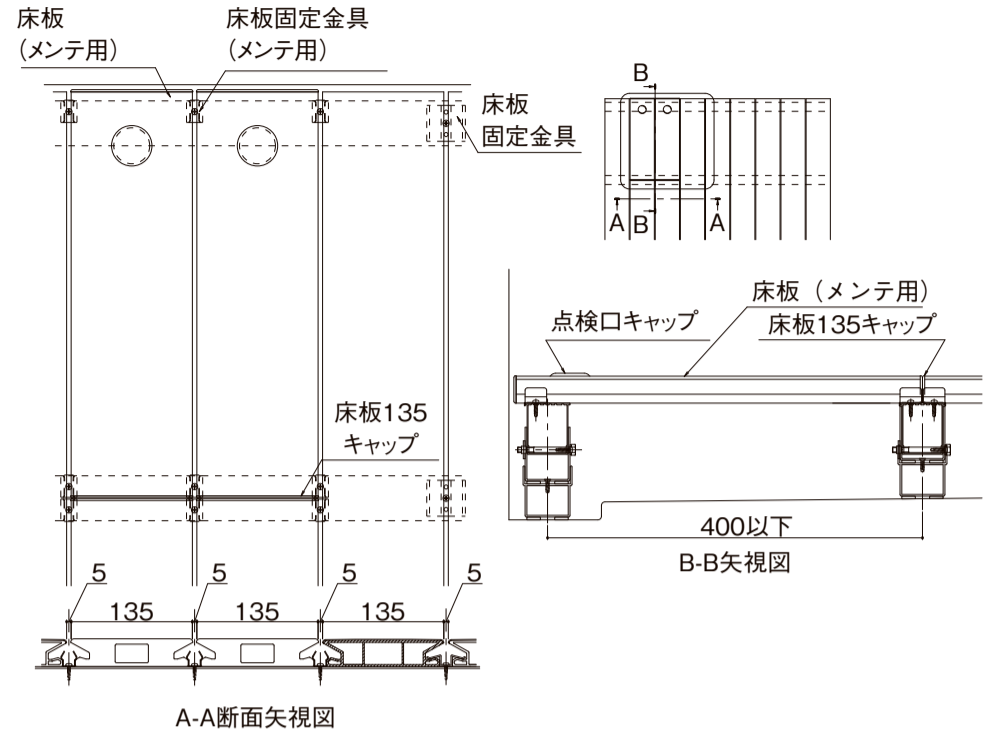


※1 風による影響を受けやすい場所での使用は、大引きをエポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

■サッシ納まり図

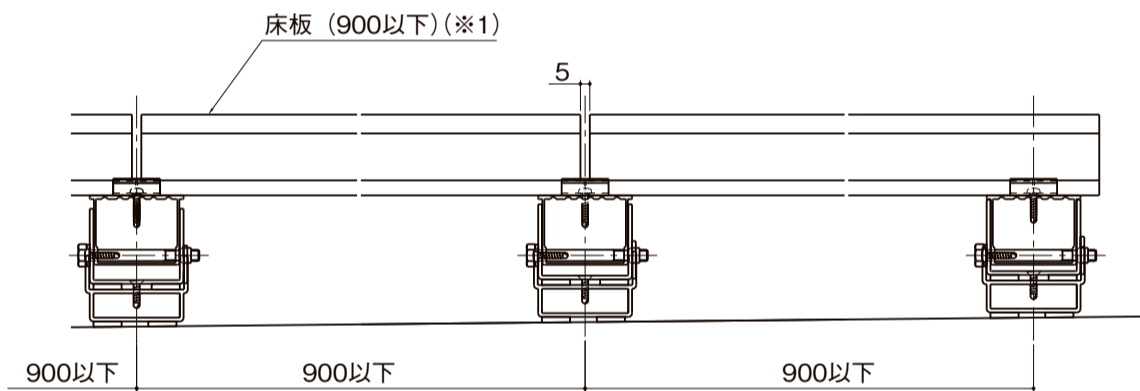


■点検口納まり図

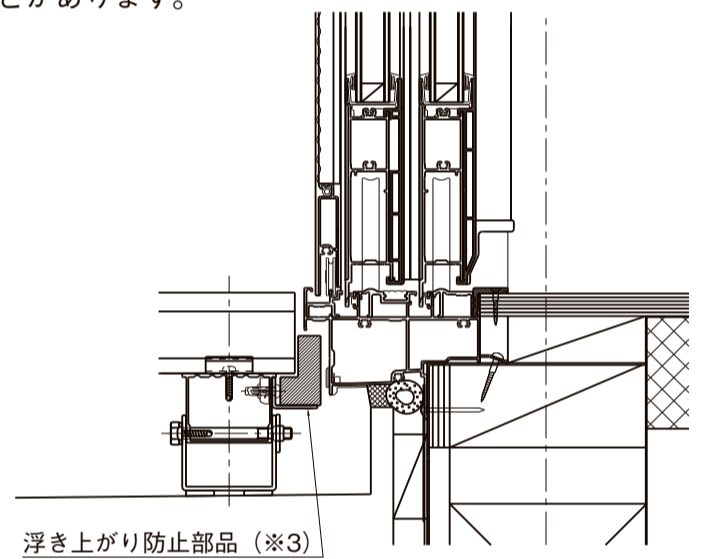


■浮き上がり防止

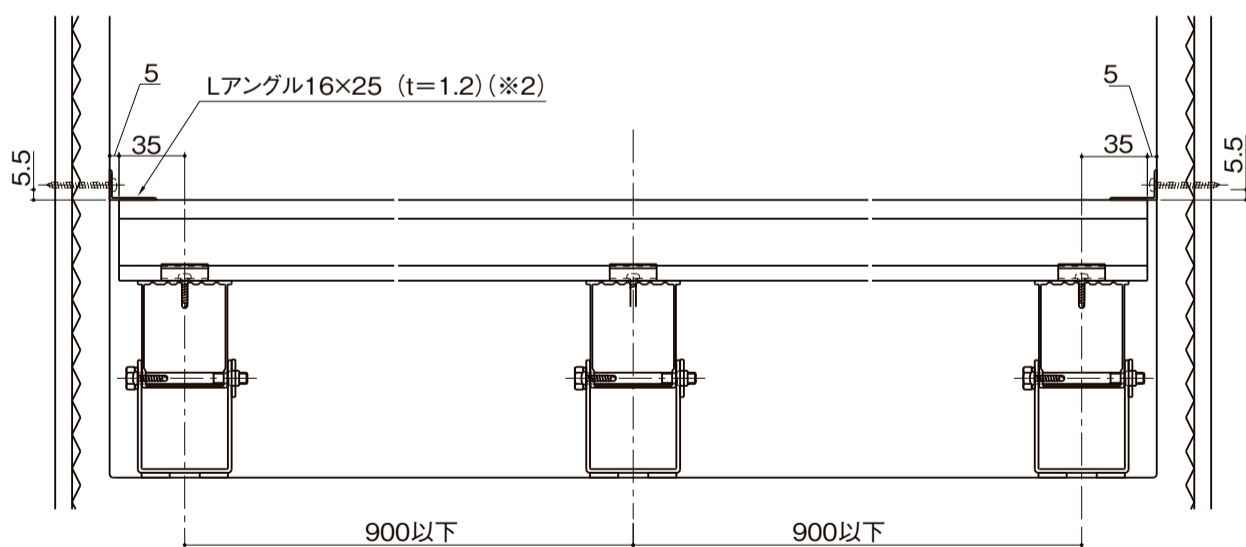
- 人工木を使用するとき、きわめて日当たりがよい場所に設置する場合は床板端部が浮き上がることがあります。浮き上がりを防止する為に下記のように設置してください。



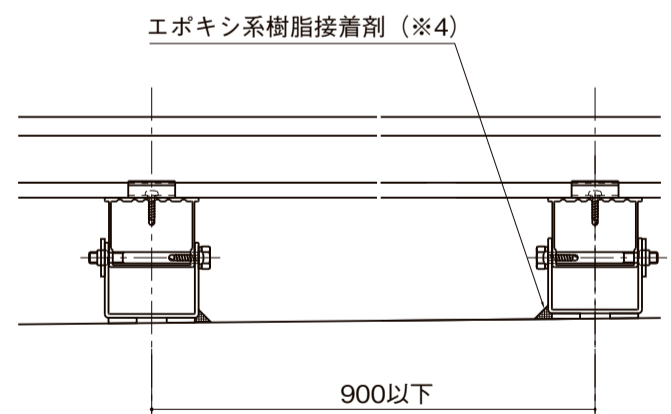
※1 床板の長さを900mm以下として、大引き上で連棟してください。



※3 Lアングルを取付けられない場合は、浮き上がり防止部品を取付けてください。



※2 壁に見切り材を取付けてください。

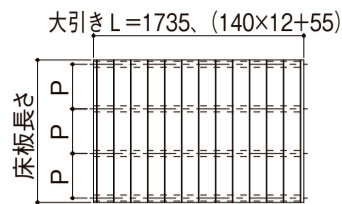


※4 エポキシ系樹脂接着剤でバルコニー床面に固定してください。

■床伏図（縦張り）

●1.0間

出幅 (床板L)	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺 (900)	12枚	3本	1735	9枚	2本	1675
4尺 (1200)	12枚	4本	1735	9枚	3本	1675
5尺 (1500)	12枚	5本	1735	9枚	3本	1675
6尺 (1800)	12枚	5本	1735	9枚	3本	1675



《床板長さ》
 3尺=140×6+35=875
 4尺=140×8+35=1155
 5尺=140×10+35=1435
 6尺=140×12+35=1715

※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=1200 (12枚) を切断して使用した例です。

●1.5間

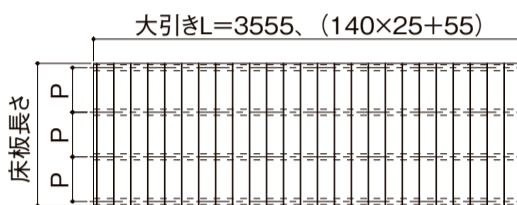
出幅 (床板L)	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺 (900)	18枚	3本	2575	14枚	2本	2575
4尺 (1200)	18枚	4本	2575	14枚	3本	2575
5尺 (1500)	18枚	5本	2575	14枚	3本	2575
6尺 (1800)	18枚	5本	2575	14枚	3本	2575



※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=1200 (18枚) を切断して使用した例です。

●2.0間

出幅 (床板L)	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺 (900)	25枚	3本	3555	19枚	2本	3475
4尺 (1200)	25枚	4本	3555	19枚	3本	3475
5尺 (1500)	25枚	5本	3555	19枚	3本	3475
6尺 (1800)	25枚	5本	3555	19枚	3本	3475



※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=1200 (25枚) を切断して使用した例です。

《大引きL寸法の出し方》

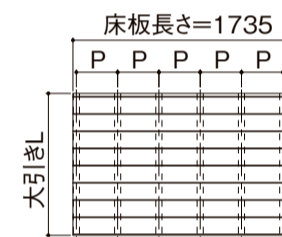
- 木目調樹脂木：L=140×N (床板枚数) +55
- 人工木：L=180×N (床板枚数) +55

※木目調樹脂木の太引のピッチ(P)は400以下とします。
 ※人工木の太引のピッチ(P)は900以下とします。

■床伏図（横張り）

●1.0間 (床板L 1800)

出幅	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺	6枚	6本	875	5枚	3本	935
4尺	8枚	6本	1155	7枚	3本	1115
5尺	10枚	6本	1435	8枚	3本	1475
6尺	12枚	6本	1715	10枚	3本	1835

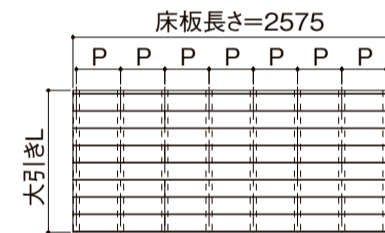


《大引き長さL》
 3尺=140×6+35=875
 4尺=140×8+35=1155
 5尺=140×10+35=1435
 6尺=140×12+35=1715

※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=1800 (8枚) を切断して使用した例です。

●1.5間 (床板L 木目調樹脂木：2700 (1800+900) 人工木：2700)

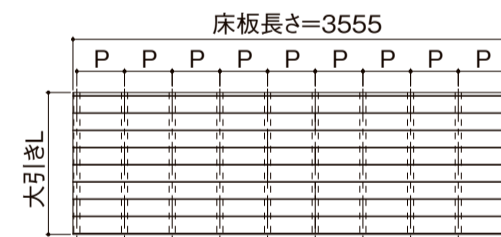
出幅	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺	12枚	8本	875	5枚	4本	935
4尺	16枚	8本	1155	7枚	4本	1115
5尺	20枚	8本	1435	8枚	4本	1475
6尺	24枚	8本	1715	10枚	4本	1835



※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=1900 (8枚) + 床板L=900 (8枚) を切断して使用した例です。

●2.0間 (床板L 木目調樹脂木：3600 (1800+1800) 人工木：3600)

出幅	木目調樹脂木			人工木		
	床板枚数	大引き本数	大引きL	床板枚数	大引き本数	大引きL
3尺	12枚	10本	875	5枚	5本	935
4尺	16枚	10本	1155	7枚	5本	1115
5尺	20枚	10本	1435	8枚	5本	1475
6尺	24枚	10本	1715	10枚	5本	1835



※図は床板木目調樹脂・出幅4尺、床板L=2000 (8枚) + 床板L=1800 (8枚) を切断して使用した例です。

《大引きL寸法の出し方》

- 木目調樹脂木：L=140×N (床板枚数) +35
- 人工木：L=180×N (床板枚数) +35

※木目調樹脂木の太引のピッチ(P)は400以下とします。
 ※人工木の太引のピッチ(P)は900以下とします。

■梱包明細書

■大引きセット

名 称	員 数																	
	2本入									3本入								
	L750	L900	L1050	L1200	L1800	L1900	L2000	L2575	L3555	L750	L900	L1050	L1200	L1800	L1900	L2000	L2575	L3555
大引き	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
支持台	4	4	4	6	6	6	8	8	10	6	6	6	9	9	9	12	12	15
スライドナット	4	4	4	6	6	6	8	8	10	6	6	6	9	9	9	12	12	15
六角ボルトM6×60	4	4	4	6	6	6	8	8	10	6	6	6	9	9	9	12	12	15
ナベテクスねじφ4×16	8	8	8	12	12	12	16	16	20	12	12	12	18	18	18	24	24	30
平ワッシャーM6用	4	4	4	6	6	6	8	8	10	6	6	6	9	9	9	12	12	15
取扱い説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付け説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

■グレーチングセット

名 称	員 数			
	H30		H43	
	L980	L1820	L900	L1800
グレーチング (H30用 L=980)	1	-	-	-
グレーチング (H30用 L=1820)	-	1	-	-
グレーチング (H43用 L=900)	-	-	1	-
グレーチング (H43用 L=1800)	-	-	-	1
グレーチング固定金具	4	6	4	6
グレーチング補助台	-	-	4	6
ナベテクスねじφ4×16	8	13	-	-
ナベテクスねじφ4×30	-	-	8	13

■手すり調整材セット

名 称	員 数		名 称	員 数	
	2本用	3本用		2本用	3本用
丸束補強材	2	3	トラスタッピンねじ (3種) φ5×10	8	13
丸束補強材取付け金具	4	6	ナベタッピンねじ (2種) φ4×20	4	6
束補強材取付け裏板	8	12	トラスタッピンねじ (3種) φ5×25	8	13
丸束端部保護板	2	3	六角タッピンねじ (1種) φ6×70	4	6
丸束補強材端部キャップ	4	6	取付け説明書	1	1
ナベテクスねじφ4×16	8	13			

■床セット

名 称	員 数		
	1本入	2本入	3本入
床板	1	2	3

■床板固定部品セット (木目調樹脂 中間用)

名 称	員 数							
	10個入	20個入	25個入	30個入	40個入	50個入	100個入	
床板固定金具 (中間用)	10	20	25	30	40	50	100	
ナベテクスねじφ4×16	10	21	27	32	43	54	109	

■床板固定部品セット (木目調樹脂 端部用)

名 称	員 数			
	4個入	6個入	8個入	10個入
床板固定金具 (端部用)	4	6	8	10
ナベテクスねじφ4×16	4	6	8	10

■床板取付け部品セット (人工木 中間用)

名 称	員 数	
	中間用	
	追加 (20個入)	追加 (40個入)
床板取付け金具 (中間用)	20	40
PANテクスねじφ4×13 (D=8.2)	22	44

■床板取付け部品セット (人工木 端部用)

名 称	員 数			
	端部用			
	4個入	6個入	8個入	10個入
床板取付け金具 (端部用)	4	6	8	10
ナベテクスねじφ4×16	4	6	8	10

■高さ調整部品セット

名 称	員 数	
	5個入	10個入
補助台	5	10
ナベテクスねじφ4×16	21	43
皿テクスねじφ4×13	10	21

■メンテ用床板固定部品セット

名 称	員 数	
	2本用	3本用
床板固定金具 (メンテ用)	8	12
メンテ用シール材	4	6
ナベテクスねじφ4×16	8	13

■メンテ用床板セット

名 称	員 数	
	2本用	3本用
床板 (メンテ用)	2	3
床板135キャップ	8	12
皿タッピンねじ (3種) φ5×14	8	13
点検口キャップ	2	3

■幅調整材セット (H30)

名 称	員 数						
	L=750	L=900	L=1050	L=1200	L=1800	L=1900	L=2000
すき間調整材	2	2	2	2	2	2	2
調整材受け金具H30	6	8	8	8	12	12	12
ナベテクスねじφ4×16	6	8	8	8	13	13	13

■幅調整材セット (H43)

名 称	員 数				
	L=900 (2本入)	L=1200 (2本入)	L=1500 (2本入)	L=1800 (2本入)	L=2100 (2本入)
すき間調整材 (L=900)	2	-	-	-	-
すき間調整材 (L=1200)	-	2	-	-	-
すき間調整材 (L=1500)	-	-	2	-	-
すき間調整材 (L=1800)	-	-	-	2	-
すき間調整材 (L=2100)	-	-	-	-	2
調整材受け金具H43	2	2	2	2	2
ナベテクスねじφ4×25	6	8	8	8	11

■床板キャップセット (木目調樹脂木用)

名 称	員 数	
	2個入	10個入
床板135キャップ	2	10
皿タッピンねじ (3種) φ5×14	2	10

■床板キャップセット (人工木用)

名 称	員 数	
	2個入	10個入
床板キャップ	2	10
皿タッピンねじ (1種) φ4×16	4	22

■浮き上がり防止部品セット

名 称	員 数
浮き上がり防止金具	5
浮き上がり防止ブロック	5
ターンナットM4用	5
ナベタッピンねじ (3種) φ4×12	5

■飛散防止ワイヤーセット

名 称	員数
飛散防止ワイヤー	4本入
ナベタッピンねじ (1種) φ4×40	4
ナベタッピンねじ (3種) φ4×20	4
平ワッシャーM4用	8

■大引きキャップセット

名 称	員数
	2個入
大引きキャップ	2
トラスタッピンねじ (3種) φ4×12	4

■大引き連結部品セット

名 称	員 数	
	2個入	3個入
大引きスリーブ	2	3
ナベテクスねじφ4×16	17	26

■床板固定ねじセット

名 称	員数
	50本入
皿テクスねじφ4×40	50